

# 海外から見た中部圏の魅力向上

～中部圏で活躍する外国人の意見集約～

2019年2月





## はじめに

近年、中部圏の外国人居住者数は増加傾向が継続しており、長野・岐阜・静岡・愛知・三重の中部5県の合計で、2000年の約31万人から2017年の約44万人へと拡大した。この内、留学生については2010年頃のピーク時から若干減少したものの、中部5県の合計で2017年に約12,000人が在学している。

現在、人手不足対策と産業競争力向上の両面から、外国人人材の受け入れ拡大は、わが国の最重要課題の一つとなっている。構造的な人手不足の打開のため政府が推進している「外国人労働力受入れ制度の改革」や、外国人高度人材確保をねらいとする留学生の日本国内就職率向上の施策（「日本再興戦略改定2016」）等は中部圏の経済にも大きな影響を与える。一方で、中部圏の自助努力として、当地への優良な海外企業の誘致や当地での外国人を含む多様で有能な人材の活発な対流・交流が、中部圏の更なるグローバル化、ひいては持続的発展にとって、必要不可欠な条件であることは疑う余地がない。

中部圏が外国人人材から「選ばれる地域」となるためには、外国人の視点から、「魅力のある」「暮らしやすい」地域でなければならない。今回、国際委員会では活動の柱のひとつとして、中部圏で暮らし、活躍している外国人の皆さん（法人幹部・一般社会人・留学生）が当地域をどう感じているのかや、中部圏の魅力向上のための方策等について、彼らの生の声の収集と集約を試みた。アンケート調査や意見交換会を通じて、日本人とは異なる、海外からの移住者ならではの、多くの貴重かつ率直な意見が寄せられた。中には批判を含むものもあるが、現在彼らが暮らしている当地域の発展を願うが故の、貴重な声と受け止めている。今回の調査にご協力をいただいたすべての方々に心から御礼を申し上げる。

この意見集約の結果は、広く会員企業・大学・経済団体等にお伝えするとともに、地方自治体や政府関連機関等にも配布して、外国人向け施策立案などの参考にしていただければ幸いである。中経連においては、国際委員会にて、今後これら意見の中から課題を抽出し、具体的な活動を継続していくとともに、広域連携・地域づくり委員会、人材育成委員会、観光委員会等による調査・研究・提言活動にも活用していきたい。

2019年2月

一般社団法人中部経済連合会  
会 長 豊 田 鐵 郎

副 会 長 大 島 卓  
国際委員長

# 【目次】

ページ

## はじめに

<b>I. アンケートの概要</b> . . . . .	<b>4</b>
1. アンケートの目的 . . . . .	4
2. アンケート実施期間 . . . . .	4
3. アンケート実施先 . . . . .	4
4. アンケート回答者の属性 . . . . .	5
5. 意見交換会 . . . . .	6
6. 謝辞 . . . . .	7
<b>II. 総括</b> . . . . .	<b>9</b>
<b>III. アンケート・意見交換会 結果および分析・課題</b> . . . . .	<b>13</b>
<b>A. 中部圏進出の背景と印象</b> . . . . .	<b>13</b>
(1)-a あなた（会社）が中部圏に進出した理由（法人幹部のみ） . . . . .	13
(1)-b あなたが中部圏に来た理由（一般のみ） . . . . .	14
(2)-a あなた（会社）が中部圏に進出した際、東京・大阪など日本の他の 地域と比較した場合、中部圏を選んだ理由（法人幹部のみ） . . . . .	17
(2)-b あなたが中部圏に来られた際、東京・大阪など日本の他の地域と 比較した場合、中部圏を選んだ理由（一般のみ） . . . . .	17
(3) あなた（会社）が中部圏に進出した際、日本政府や地方自治体から 何らかの支援や優遇施策を受けられましたか（法人幹部のみ） . . . . .	20
(4) 来日前と来日後で中部圏に関して印象が大きく変わったものが ありますか（法人幹部・一般） . . . . .	21
(5) あなたが現在の大学（学校）を留学先を選んだ理由（留学生のみ） . . . . .	25
(6) あなたが留学先を決めるに際して、日本の他地域（東京・大阪）と 比較検討された場合、中部圏を選んだポイント（留学生のみ） . . . . .	28
(7) 現在の専攻を選んだ理由（留学生のみ） . . . . .	31
(8) 何を学びたいか（留学生のみ） . . . . .	34
(9) どのようなカリキュラムを期待しているか（留学生のみ） . . . . .	36
(10) 卒業後、どんな進学先を希望しているか（留学生のみ） . . . . .	39
(11) 卒業後、どんな就職先を希望しているか（留学生のみ） . . . . .	41
(12) 中部圏で仕事がしたい場合、その理由は何ですか。中部圏以外の 日本で仕事がしたい場合、その理由は何ですか（留学生のみ） . . . . .	44
(13) 中部圏の企業のイメージを教えてください（留学生のみ） . . . . .	47
<b>B. 外国人や外国企業にとって中部圏の魅力向上のための評価・不満・要望</b> . . . . .	<b>51</b>
(1) 気候・風土 . . . . .	51
(2) 住居 . . . . .	54
(3) 物価 . . . . .	56
(4) 食べ物・外食サービス . . . . .	59



(5) 商業施設・スーパーマーケット	62
(6) 交通の便 ①航空	64
(6) 交通の便 ②鉄道	67
(6) 交通の便 ③バス	69
(6) 交通の便 ④道路	72
(7) 行政サービス	74
(8) 医療施設・医療サービス	77
(9) 初等・中等教育（法人幹部・一般）	79
(10) 高等教育	81
(11) 対外国人教育（日本語教育）	83
(12) 金融サービス ①窓口業務	85
(12) 金融サービス ②インターネットバンキング	88
(13) 各種外国語サービス・表示	89
(14) インターネットサービス ①クオリティ	91
(14) インターネットサービス ②外国語案内	93
(14) インターネットサービス ③開設スピード	94
(15) 外国人のための福利施策・優遇施策	95
(16) ごみ捨てルール等各種暮らしのきまり	97
(17) 地域の安全・安心	99
(18) 災害対策情報・災害時の行動等の周知	100
(19) 健康管理・健康診断等の情報の周知	102
(20) 地域のつながり・助け合い・自治会制度	104
(21) 文化・スポーツ・娯楽施設	105
(22) 公共サービス	108
(23) 各種文化・教養プログラム	109
(24) 外国企業優遇施策（法人幹部のみ）	110
(25) 従業員の雇用・採用（法人幹部のみ）	111
(26) 日本および日本人のビジネス習慣（法人幹部・一般）	111
(27) 日本の行政や各種政府・地方自治体機関（法人幹部のみ）	113
(28) 名古屋人・中部の人々の気質・性格	114
<グラフ>現状の認識（3段階評価のまとめ）	117
<グラフ>現状の認識（3段階評価のまとめ）—国別傾向—（一般のみ）	118
(29) <グラフ>魅力を高める要素（3項選択）	134
(30) 学校での授業内容・学生生活・就職活動について（留学生のみ）	135
(31) どのような大学・学部・カリキュラムがあれば中部圏により多くの 留学生を呼び込めると思いますか（留学生のみ）	138
(32) アルバイト経験のある方は、どのような仕事内容でしたか（留学生のみ）	141
(33) アルバイト先の見つけ方、その仕事内容等について（留学生のみ）	143
(34) 日本の大学の教育制度・内容について（留学生のみ）	145
<b>C. 中部圏のグローバル化や魅力向上に関する方策</b>	<b>148</b>
<b>D. 中部圏の産品を海外に輸出・拡販するための方策（アウトバウンド）</b>	<b>163</b>

## 【I. アンケートの概要】

### 1. アンケートの目的

国際委員会の活動のひとつとして、中部圏で働き・暮らし・勉強している外国人の皆さんの意見を収集し、この地で暮らす外国人の視点で中部圏の魅力向上のヒントを探りました。中部圏は「ものづくり産業の集積地」として世界的に有名ですが、「地域の魅力」については不足しているのではないかという意見が多く聞かれます。その要因を探り、外国人の皆さんにとっても魅力あふれる地域づくりのためには何をすべきか、を探るために、アンケートを実施しました。更に意見交換会を開催し、外国人就労者・留学生と国際委員会委員とでディスカッションを行い、生の声を収集しました。

### 2. アンケート実施期間

- ・ 第1回 2017年11月～2018年1月 ACCJ中部支部メンバーとの意見交換会・アンケート
- ・ 第2回 2018年7月～2018年10月 当地域で暮らす外国人へのアンケート
- ・ 第3回 2018年10月31日 外国人就労者・留学生との意見交換会（国際委員会）

### 3. アンケート実施先

法人幹部	一般	留学生
在日米商工会議所中部支部 (ACCJ) アメリカ・英国・ドイツ	東海日本カナダ協会 多国籍	名古屋大学 キャリアサポート室
NPO東海技術交流センター 中国	NPO東海技術交流センター 中国	名古屋大学 法政国際教育協力研究センター(GALE)
TATA Consultancy Services Japan 中部支店 インド	大韓貿易投資振興公社韓国貿易センター(名古屋) 韓国	愛知県立大学 グローバル実践教育推進室
東海日本カナダ協会 カナダ	愛知県国際交流協会 多国籍(ブラジル、フィリピン等)	名古屋経済大学 国際交流室
グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会 事務局 当地進出外資系企業経営者 多国籍	JFEエンジニアリング 名古屋支店ご紹介 大手語学学校(ECC) 多国籍教員	名古屋工業大学 留学生センター
	三井物産 中部支社 外国人社員	岐阜大学 留学支援課
	株式会社エヌ・アイ・エス 外国人教員	名城大学 キャリアセンター
	CKD株式会社 外国人社員	日本ガイシ 留学生会館
	TATA Consultancy Services Japan 中部支店 外国人社員	名古屋国際日本語学校
	FPT Japan 名古屋営業所 ベトナム人社員	静岡大学 国際交流センター
	Man to Man 株式会社 外国人社員	豊橋技術科学大学 国際課
	三菱航空機株式会社 外国人社員	三重大学 学務部就職支援課
	三重大学 外国人教員	信州大学 国際交流課
	名古屋大学 外国人教員	中部大学 中国連携推進室
	名古屋YMCA日本語学院 外国人教員	愛知大学 国際交流課
	中部国際空港株式会社 外国人社員(ベトナム、フィンランド)	愛知学院大学 国際交流センター
	ヒルトン名古屋 外国人社員	名古屋市立大学 国際交流センター
	豊田通商株式会社 外国人社員	南山大学 国際教育センター
	中部土木株式会社 外国人社員(ミャンマー)	中京大学 教育学部国際課
	名古屋市 外国人社員(アメリカ)	
	株式会社JTB 外国人社員	
<b>回答数</b>	<b>回答数</b>	<b>回答数</b>
22人	119人	105人
		<b>回答数 総合計</b>
		246人

## 4. アンケート回答者の属性

地域	国籍	法人幹部	一般	留学生	計
東アジア 76	中国	4	21	34	59
	韓国		4	8	12
	台湾		2		2
	モンゴル		1	2	3
東南アジア 57	インドネシア		2	9	11
	マレーシア			6	6
	ベトナム		6	10	16
	ミャンマー		2	3	5
	カンボジア			2	2
	フィリピン		14	2	16
	シンガポール		1		1
西南アジア 30	インド	1	14	4	19
	ネパール		2	1	3
	バングラデシュ		1	1	2
	スリランカ			1	1
	トルコ			3	3
	パキスタン		2		2
中央アジア 5	アルメニア			1	1
	ウズベキスタン			3	3
	キルギス		1		1
大洋州 5	オーストラリア		2		2
	ニュージーランド		3		3
北米 28	アメリカ	14	9		23
	カナダ	1	4		5
中南米 25	メキシコ		1	1	2
	ジャマイカ		1		1
	コロンビア			1	1
	ペルー		3		3
	ブラジル		14	2	16
	アルゼンチン		1		1
	チリ		1		1
欧州 15	ベルギー			1	1
	ドイツ	1	1	1	3
	イタリア		1		1
	英国	1	3	1	5
	ブルガリア			1	1
	ロシア			1	1
	ウクライナ			1	1
	フランス			1	1
	フィンランド			1	1
アフリカ 5	ウガンダ			1	1
	ナイジェリア			2	2
	ケニア			1	1
	スーダン			1	1
合計		44	22	119	246

(人)

## 5. 意見交換会

2018年10月31日（水）中部経済連合会において、当地で活躍する外国人就労者4名、留学生7名、大学教員2名、名古屋市職員1名、国際委員会犬伏副委員長と委員・委員代理 計8名、中経連事務局員7名で意見交換会を実施、グループ・ディスカッションによる意見収集を実施しました。アンケートの記述回答では得ることが難しいと思われる、よりストレートな意見を多数いただくことができました。後述の「アンケート結果および分析・課題」で（意見交換会）と記したものが、ここで出された意見です。



## 6. 謝辞

最初に本調査の発端として、幹部のブレックファスト・ミーティングにご招待いただき、ブレーン・ストーミングを通じて、その後のアンケート設問作成にも大きなヒントになる様々なご意見をいただき、アンケート回答にもご協力いただいた副会頭 レイ・プロパー氏、理事 マイケル・ウィーニック氏、渉外・広報委員会共同委員長 鈴木雄次氏、オペレーション・マネージャー 加藤紀子氏をはじめとする ACCJ 中部（米国商工会議所中部支部）の皆さんに厚く御礼を申し上げます。更に当地に進出済みの海外企業幹部へのアンケート調査にご協力いただいたグレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会事務局の渡邊希世乃氏、中国系企業幹部や一般中国人へのアンケート調査にご協力いただいた NPO 東海技術交流センター事務局長の鄧雪宏氏、フィリピン・ブラジル・ペルー等の国々の一般外国人へのアンケート調査にご協力いただいた（公財）愛知県国際交流協会常務理事・事務局長の若山泰文氏、交流共生課長の小山豊三郎氏、交流共生課主査の杉山美紀氏にも厚く御礼を申し上げます。

各国関連では、東海日本カナダ協会会長のジェームズ・ヘデン氏、大韓貿易投資振興公社 (KOTRA) 韓国貿易センター（名古屋）館長の金三植氏、次長の小林愛子氏、インドから当地に進出されている日本タタ・コンサルタンシー・サービスズ（株）中部支店支店長の上田浩二氏および同社のインド人出向者の皆さん、ベトナムから当地に進出されている FPT ジャパン（株）名古屋事業所所長のグエン・クィ・クィン氏をはじめとする同社のベトナム人職員の皆さんに厚く御礼を申し上げます。

留学生あるいは外国人教員へのアンケート調査にご協力いただいた以下の各大学・語学学校等の皆さんにも厚く御礼を申し上げます。名古屋大学、名古屋工業大学、愛知県立大学、名古屋市立大学、名古屋経済大学、岐阜大学、名城大学、南山大学、静岡大学、豊橋技術科学大学、三重大学、信州大学、中部大学、愛知大学、愛知学院大学、中京大学、名古屋国際日本語学校、名古屋 YMCA 日本語学校、(株) GDI コミュニケーションズ、日本ガイシ留学生会館。

そして各企業の外国人就労者・外国人語学教員・契約語学学校の外国人教師などにアンケートへの協力を働き掛けていただいた以下の中経連会員企業各社に心から御礼を申し上げます。JFE エンジニアリング（株）名古屋支店、三井物産（株）中部支社、(株) エヌ・アイ・エス、CKD（株）、Man to Man ホールディングズ（株）、三菱航空機（株）、中部国際空港（株）、豊田通商（株）、(株) JTB、名古屋ヒルトン（株）。

最後に「当地域で活躍する外国人就労者・留学生との意見交換会（第8回国際委員会）」における外国人就労者の出席にご協力いただきました、名古屋市・中部国際空港（株）・中部土木（株）の皆さん、留学生を募集・引率して意見交換会にも参加いただきました、愛知県立大学外国語学部教授の宮谷敦美氏、名古屋大学法政国際教育協力研究センター特任講師の牧野絵美氏に深く御礼を申し上げます。

そして、言うまでもなく、アンケートや意見交換会でこのように多くの率直な意見を出していただいた全員の皆さんに心から御礼を申し上げます。



## II. 総括 - ①

「海外から見た中部圏の魅力向上」～中部圏で活躍する外国人の意見集約～

- ・多様性を理解/尊重し、多言語対応と平易な日本語による、利便性に重点を置く官民サービスの整備 【産・官】
- ・多様で優秀な人材を育成かつ呼び込める土壌・環境を整備し、イノベーションや新たな産業を創造する好循環の持続 【産・官・学】
- ・東京や大阪とは異なる特色を、住民が誇りをもってよって積極的に、自分達の言葉でPR 【産・官】

### 1. 情報・コミュニケーション

- ・表示/標識、説明、コミュニケーションにおける「わかりやすい日本語」と「正しい英語」の使用 【産・官・学】
- ・行政/民間サービスの多言語対応 【産・官】
- ・行政/民間サービスのあらゆる分野での英語のホームページの立上げ 【産・官】
- ・ウェブサイトの外国人居住者向け行政サイトの設立 【官】
- ・多言語での選択可能な各種情報提供、申請手続きシステムの設立 【産・官・学】
- ・コミュニティーでの言語サポート、日本人との交流の手助け 【産・官・市民】
- ・災害情報/災害時の行動、健康管理等人命や健康にかかわる情報の多言語化 【産・官・学】
- ・公共交通機関の英語案内の充実 【産・官】
- ・日本人と居住外国人のコミュニケーションをより高められるような、あらゆる機会の増加 【産・官・市民】

### 2. 暮らし・文化・サービス

- ・当地で暮らす外国人向けの当地の歴史・文化に触れる機会の増加 【産・官・学・市民】
- ・行政/銀行/娯楽施設/住居探し/医療など暮らしに密着するサービスの多言語対応 【産・官】
- ・行政サービスの書類の電子化と多言語化の促進 【官】
- ・顧客サービス分野で英語を話せる担当者の増加 【産】
- ・銀行の窓口業務の休日対応 【産】
- ・スーパーなどの店舗の夜間営業時間の延長 【産】
- ・さまざまな外国人に適した多様性のある物品を合理的な価格で購入できる場所の拡大 【産】
- ・文化活動への費用面・交通面でのアクセスの改善 【産・官】
- ・コミュニティーのスポーツ施設の充実 【産・官】
- ・市民感覚を感じられるイベント等の開催 【産・官・学・市民】
- ・公共の場所で携帯電話の充電場所、無料WiFiが使える場所の拡充 【産・官】
- ・正統的な国際料理を楽しめる場所の増加 【産】
- ・ミシュランガイドに載るような店の拡充 【産】
- ・外国人向け、多言語対応の医師/歯科医師/精神科医/カウンセラー/常駐クリニックの設立 【産・官・学】

### 3. 街づくり

- ・車中心の街づくりから歩行者・自転車に重点を置いた街づくりへの転換 【官】
- ・運転マナーの改善 【産・官・市民】
- ・常時交通渋滞箇所の改善 【官】
- ・さまざまな外国人に適した多様性のある住宅の選択肢の拡大 【産・官】
- ・アパートの設計 特にキッチンの子デザイン、断熱、防音の改善 【産】
- ・中部国際空港からの直行便数の拡大と中部圏各地へのアクセスの拡大 【産・官】
- ・地下鉄の混雑緩和と地上へのエスカレーター増設 【官】
- ・終電/終バス時間の延長 【官】
- ・車を持たない人の利便性向上のための公共交通機関拡大 【産・官】
- ・公園の芝生敷設や緑化拡大を踏まえたエリア開発 【産・官】
- ・家族/子育てに優しい環境作り 【産・官・市民】
- ・東京/大阪ほど混雑していない名古屋のほど良いサイゼンスの維持 【産・官・学】
- ・ジョyping/食事/バー/文化施設/スポーツ施設/散策など街のデザインの再構築が必要 【産・官・学】
- ・インバウンドのある文化/娯楽施設の設立 【産・官】

### 4. 教育

- ・世界レベルの大学を作り世界から優秀な学生・教員を呼びこぶことによるグローバル化推進 【産・官・学】
- ・優秀な人材を講義のための国際学園の質の向上と複数化 【産・官・学・市民】
- ・多様な才能のある人材プールの醸成と英語力の向上 【産・官・学】
- ・留学生と日本人学生の交流の場の拡充 【学】
- ・講義のみでなく実践を組み合わせたカリキュラムの拡充 【産・学】
- ・一方的な講義でなく、議論に重点を置いた授業内容の充実 【学】
- ・低学年からの英語教育の強化 【官・学】
- ・文化の多様性に関する教育の強化 【官・学】
- ・外国人児童への日本語指導体制と、母国語による学習サポート体制の強化 【官・学】

### 5. 名古屋人・中部の人々の気質・性格、日本および日本人のビジネス習慣

- ・多様性を受け入れ、外国人に心を開くこと 【産・官・学・市民】
- ・文化の違い/理解度/寛容性の醸成 【産・官・学・市民】
- ・非常に保守的、新しいトレンドに躊躇する傾向が強いというイメージからの脱却 【産・官・学・市民】
- ・外国人に対して若者と老人は開放的、他の社会人は改善が必要 【産・官・学・市民】
- ・外国人の異なる考え方の理解/受容、外国人への差別の排除 【産・官・学・市民】
- ・短時間でビジネスが開始できるよう、海外企業へのビジネス・コミュニティーの開放 【産・学】
- ・留学生採用の際、日本語能力中心の評価の是正 【産・官・学】
- ・職場環境の整備、仕事のやり方の改善、徹底した効率化の導入による日本企業の魅力向上 【産・官】

### 6. 地域のグローバル化や魅力向上に関する方策

- ・東京/大阪と競おうとせず、当地の特色(売込ポイント)を定めてのアピール 【産・官】
- ・当地の呼称(中部・東海・中京...)を統一し、ブランド力を高める 【産・官】
- ・世界に向けた力強く、積極的な地域のPR発信 【産・官・学】
- ・他人任せでなく当地域の日本人による、海外に向けてPRを行うこと 【産・官・学】
- ・多様性のある良い都市環境/良い住環境/良い労働環境/良い研究環境などの整備 【産・官・学】
- ・言語など外国人が住み易くする様々な努力の蓄積 【産・官・学・市民】
- ・本当に当地をグローバル化したのか？の点を十分検討し、意見を統一すること 【産・官・学】
- ・どれだけの変革を実現したいか？の目標設定を行うこと【産・官・学】
- ・外国企業優遇施策の再検討と積極的PR 【産・官・学】

### 7. 地域産品の海外拡販(アウトバウンド)、外国人観光客増加(インバウンド)のアイデア

- ・すばらしい商品やサービスは豊富で、それを拡販する勇敢な起業家の育成が重要 【産・学】
- ・中部地域の認知度向上 【産・官・学】
- ・ハラル認証を受けた牛肉・海苔・うなぎ 【産】
- ・海外に若者が使う媒体を通じての、多言語での当地域の観光地の魅力の発信 【産・官】
- ・世界に通用し磨かれた伝統的日本人文化の、多言語でのPR 【産・官】

### 8. その他一雇用・税制

- ・企業の生産性向上のための、正社員解雇・降格の柔軟性に関する制度改定 【産・官】
- ・長期投資・イノベーション活動等の活性化のための、事業純損失計上先送り控除期間の延長 【産・官】

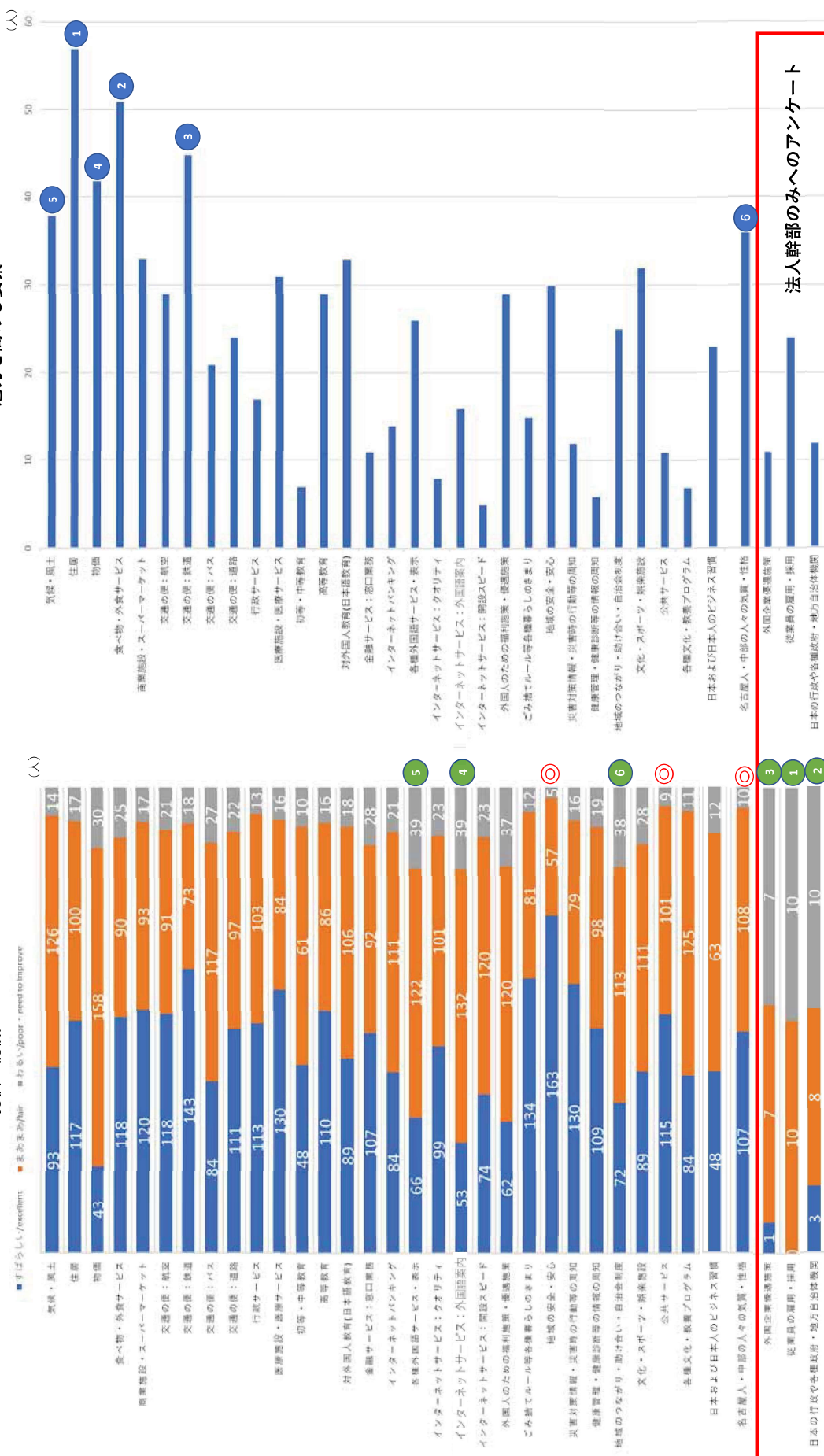




## II. 総括 - ②

- ・現状の認識として、法人幹部は①従業員の雇用・採用、②行政・自治体機関、③外国企業優遇施策に対して不満を持っている
- ・全体としては、④インターネットの外国語サービス、⑤外国語の表示、⑥地域つつながりに対して不満を持っている
- ・魅力を高める要素としては①住居、②食べ物、③鉄道、④物価、⑤気候・風土、⑥中部の人の気質である。現状の不満要素と魅力を高める要素は一致するものではないため、どちらの側面からも改善・向上のアプローチが必要である
- ・現状の認識で評価を得たものには（すばらしい/very good）、⓪地域の安全、⓪公共サービス、⓪中部の人の気質が挙げられる

### 現状の認識





### 【III. アンケート・意見交換会 結果および分析・課題】

- \* アンケートは日本語と英語で実施し、英語での回答は中経連事務局で日本語に訳した。  
日本語での回答において、明らかな誤りは訂正したが、それ以外はニュアンスを尊重するため、そのまま掲載させていただいた。

#### A. 中部圏進出の背景と印象

##### (1)-a あなた（会社）が中部圏に進出した背景（法人幹部のみ）

###### 【分析・課題】

「中部圏の経済の好調さから生じるビジネス機会」、「需要の多さ」、「安価な熟練ワーカープールの存在」、という回答が多い。

- ・ 熟練ワーカーが安価に得られるから（法人幹部・アメリカ）
- ・ 熟練ワーカーが安価に採用できること（法人幹部・アメリカ）
- ・ 自社のサービスへの需要があったから（法人幹部・アメリカ）
- ・ 自分が経営する会社のサービスへの需要が高いから（法人幹部・アメリカ）
- ・ 自社の製品に対する需要が増加したから（法人幹部・アメリカ）
- ・ 自社の地域サービスへの需要が高いことと、外国からの競合が少ないこと（法人幹部・アメリカ）
- ・ ビジネスの機会に尽きる（法人幹部・アメリカ）
- ・ 自分の働く会社は日本の会社で、当初から中部にもあった（法人幹部・アメリカ）
- ・ 私の会社は子供の教育サービスで、中部地域の強い経済は教育マーケットにとって魅力です（法人幹部・アメリカ）
- ・ 国際的な、または国際感覚を有する社会に貢献するため参入した（法人幹部・アメリカ）
- ・ この地域の国際的および国際感覚を持つ社会への貢献が目的（法人幹部・アメリカ）
- ・ この地域への海外の専門家の供給が不足していたから（法人幹部・アメリカ）
- ・ 元の会社で中部に派遣され、その後自分で起業した。当地にはGNI（グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ）のように外国からの進出企業を支援する組織もあり助かった（法人幹部・アメリカ）
- ・ 来日時、名古屋市立大学に進学したから（法人幹部・中国）
- ・ 顧客が中部に多い為（法人幹部・中国）
- ・ ビジネスエリア拡大（法人幹部・インド）
- ・ 業務拡大のために（法人幹部・中国）
- ・ 自動車関連企業が多いため（法人幹部・中国）
- ・ 縁があり、名古屋に引っ越してきたため（法人幹部・カナダ）

(1)-b あなたが中部圏に来た理由 (一般のみ)

【分析・課題】

海外企業の従業員は「業務命令」、その他の一般社会人は「仕事を得るため」や「家族の関係」等さまざまな理由で当地に住んでいることがわかる。

- ・ 来日時、交換留学生としてきました。(一般・中国)
- ・ 自動車産業で働く機会 (一般・インド)
- ・ 業務 (一般・インド)
- ・ 業務 (一般・インド)
- ・ 任命によりTCSジャパンでの業務を指示された (一般・インド)
- ・ 仕事が見つかったから (一般・イタリア)
- ・ 業務 (一般・ベトナム)
- ・ 家族と一緒に引っ越しにきました (一般・中国)
- ・ 業務の場所が中部です (一般・インド)
- ・ KOTRA 本部から名古屋に派遣されました。目的は韓国と中部圏の間の貿易・投資の推進です (一般・韓国)
- ・ 就学先 (一般・中国)
- ・ 留学生として名古屋大学で学ぶため (一般・アメリカ)
- ・ 業務 (一般・インド)
- ・ 仕事 (一般・ベトナム)
- ・ 就職 (一般・韓国)
- ・ 業務命令 (一般・インド)
- ・ すばらしい (一般・ミャンマー)
- ・ 業務 (一般・インド)
- ・ 妻の出身地だから (一般・オーストラリア)
- ・ 仕事のため (一般・ベトナム)
- ・ 業務 (一般・インド)
- ・ 航空関係の仕事をするために来ました。(一般・ネパール)
- ・ Mitsubishi Motors Okazaki Plant (一般・インド)
- ・ 仕事のために (一般・ベトナム)
- ・ 留学 (一般・中国)
- ・ 業務上の任命 (一般・インド)
- ・ 勉強、仕事、ビジネス (一般・オーストラリア)
- ・ 勉強のため (一般・ネパール)
- ・ 国際結婚のため (一般・韓国)
- ・ 大学に進学のため (一般・ベトナム)
- ・ 留学 (一般・中国)
- ・ 英語を教える機会を得るため (一般・メキシコ)
- ・ 業務 (一般・インド)
- ・ TCSインドからTCSジャパンへの出向 (一般・インド)
- ・ 業務関連 (一般・アメリカ)

- ・ 留学 (一般・中国)
- ・ 転勤 (一般・中国)
- ・ 保証人の関係で (一般・中国)
- ・ 留学 (一般・中国)
- ・ 大好き (一般・中国)
- ・ 留学 (一般・中国)
- ・ 結婚 (一般・台湾)
- ・ 自分の研究データに合う先生が名古屋にいらっしまったため (一般・中国)
- ・ 当時交換留学先は中部圏しか選べなかったから (一般・中国)
- ・ 留学生 (一般・インドネシア)
- ・ 家族の事情 (一般・ペルー)
- ・ 転勤 (一般・バングラデシュ)
- ・ 転職したため (一般・台湾)
- ・ 就職した会社が名古屋だったから (一般・中国)
- ・ 会社の命令でここに来た (一般・アメリカ)
- ・ CKD株式会社に入社が決まり中部圏に来ました。 (一般・中国)
- ・ 夫が浜松で働いています (一般・ニュージーランド)
- ・ 結婚のため (一般・フィリピン)
- ・ 仕事 (一般・ペルー)
- ・ 日本で働くことになりまして来ました。 (一般・韓国)
- ・ 私の会社が選択した。私は北海道に行きたかった。 (一般・英国)
- ・ 良好な経済状況 (一般・ニュージーランド)
- ・ 転勤 (一般・中国)
- ・ 大学院に行くため (一般・中国)
- ・ 仕事のつごう (一般・ペルー)
- ・ 私の妻がこの地域の出身だから (一般・アメリカ)
- ・ 前職の関係 (一般・カナダ)
- ・ 家族の事情 (一般・アメリカ)
- ・ 業務命令 (一般・中国)
- ・ 私の妻が日本人だから (一般・カナダ)
- ・ 業務のため当地に来ました (一般・アメリカ)
- ・ とてもきれいな所 (一般・ブラジル)
- ・ 米国の経済不況ののち引っ越した (一般・アメリカ)
- ・ 岡崎のヤマサ言語文化学院で日本語を学ぶため (一般・英国)
- ・ 日本の真ん中である中部圏は、日本の他の都市や近隣に行くのに便利。都市は大きいですが、比較的世界的には知られておらず、小規模な外国ビジネスが少ない。そこに機会があると考えた。(一般・カナダ)
- ・ 親の仕事の都合 (一般・ブラジル)
- ・ 大都市が良いが、東京はにぎやか過ぎて安全面の不安。名古屋はほど良い。(一般・中国)
- ・ 業務 (一般・ジャマイカ)
- ・ 友達 (一般・カナダ)

- ・ 親の都合 (一般・アルゼンチン)
- ・ 大都市(但し東京ほどではなく)、多文化で大きな空港がある(一般・ニュージーランド)
- ・ 仕事 (一般・チリ)
- ・ ブラジル人学校の教師 (一般・ブラジル)
- ・ 豊橋市在住の夫(当時婚約者)と結婚するため (一般・ブラジル)
- ・ 日本語を勉強しに来ました (一般・ブラジル)
- ・ 仕事と家族 (一般・ブラジル)
- ・ 仕事 (一般・ブラジル)
- ・ 仕事 (一般・ブラジル)
- ・ 大幸財団の奨学金を得たから (一般・ブラジル)
- ・ 仕事 (一般・ブラジル)
- ・ 家族と友人がいるから (一般・フィリピン)
- ・ 就職後、結婚したため (一般・フィリピン)
- ・ 家族と住むため (一般・フィリピン)
- ・ 国際結婚、家庭の為、幸せな暮らしの為、日本での子供子育て、子供の教育 (一般・フィリピン)
- ・ 両親との同居 (一般・フィリピン)
- ・ 日本語の勉強と家族との同居 (一般・フィリピン)
- ・ 姉が住んでいるため (一般・フィリピン)
- ・ 行きたい学校が岡崎市にあったから (一般・フィリピン)
- ・ 岡崎に住んでいる子供を持つ妹と一緒に住むように誘われたから。妹の仕事中には子供達の世話ができる。 (一般・フィリピン)
- ・ 高校で学ぶため (一般・フィリピン)
- ・ 家族と同居し日本語を勉強するため (一般・フィリピン)
- ・ 家族と住むため (一般・フィリピン)
- ・ 進学 (一般・キルギス)
- ・ 家族が住んでいたため (一般・モンゴル)
- ・ 当時、仕事がたくさんあるということで、中部圏に来た (一般・インドネシア)
- ・ 両親が就ける仕事が多いため (一般・ブラジル)
- ・ 親が決めたため (一般・ブラジル)
- ・ 業務 (一般・英国)
- ・ 仕事のため (一般・シンガポール)
- ・ フランスの企業からの業務命令 (一般・フランス)
- ・ 業務の為 (一般・中国)
- ・ 中古車を輸出する会社で働いています。中部は中古車の大きなマーケットです。 (一般・パキスタン)
- ・ 仕事を得るため (一般・パキスタン)
- ・ 仕事の為 (一般・米国)

(2)-a あなた（会社）が中部圏に進出した際、東京・大阪など日本の他の地域と比較した場合、中部圏を選んだ理由（法人幹部のみ）

【分析・課題】

法人幹部のこの設問への回答者数は、5人と少なかった。

「製造業の中心」は予想された回答であるが、具体的な回答が少なかったことをどう分析するか、が重要ではなかろうか。

- ・ 入りにくいですが、仲間に入ってくれば、信用関係が強くに築くことができます（法人幹部・中国）
- ・ 製造業の中心（法人幹部・中国）
- ・ 会社にとって、ひとつの柱として（法人幹部・中国）
- ・ 既存顧客の数、将来の顧客候補の数（法人幹部・中国）
- ・ 保守的な文化はあるものの、堅実な経営を重んじる文化が根付いている（法人幹部・カナダ）

(2)-b あなたが中部圏に来られた際、東京・大阪など日本の他の地域と比較した場合、中部圏を選んだ理由（一般のみ）

【分析・課題】

海外企業の駐在員は、会社の命令によるため、選択の余地は少ないと思われる。一般社会人は「仕事があるから」に加えて、「東京・大阪に比べて混雑が少なく、生活しやすい」との回答が多い。「製造業の強さ」、「働く機会の多さ」、「安定感」、「自然が豊か」、「ちょうど良い規模」、「日本の中央」、「災害の少なさ」等のキーワードに加え、大学との関係性がうかがえる回答も多い。

- ・ 交換留学学校の限定（一般・中国）
- ・ 働く機会（一般・インド）
- ・ 業務（一般・インド）
- ・ 業務（一般・インド）
- ・ 任地が名古屋だったので（一般・インド）
- ・ 特に地域を選択したわけではない。単にここで仕事が見つかったから。（一般・イタリア）
- ・ 特にありません。（一般・中国）
- ・ 製造業の強さ、とりわけ自動車産業と機械産業（一般・韓国）
- ・ 安定感（一般・中国）
- ・ 私の米国の学校と名古屋大学は深い関係があるため（一般・アメリカ）
- ・ 最初、就職した職場が愛知県だった（一般・韓国）
- ・ 業務命令と顧客の場所（一般・インド）
- ・ 東京は非常に人口が多い。名古屋は外国人にとって便利が良い。（一般・ミャンマー）
- ・ 他に選択肢なし（一般・インド）
- ・ 妻が当地で生まれたから（一般・オーストラリア）
- ・ 生活しやすい（一般・ベトナム）
- ・ プロジェクトの業務（一般・インド）

- ・ 中部圏（名古屋）の方が航空系・機械系の仕事が多くて、優れているためです。  
（一般・ネパール）
- ・ 名古屋はラッシュアワー時でも東京に比べ混雑が少ない （一般・インド）
- ・ なし （一般・ベトナム）
- ・ 業務上の任命により顧客の場所へ （一般・インド）
- ・ 大学の関係があったから （一般・オーストラリア）
- ・ （名古屋は）大都市で他の地域と比べ生活しやすい （一般・ネパール）
- ・ 国際結婚のため （一般・韓国）
- ・ きれいで、天気がいい （一般・ベトナム）
- ・ 大学の先生の紹介 （一般・中国）
- ・ 東京より友人が多い （一般・メキシコ）
- ・ 自動車エンジニアのために働くのに良い地域 （一般・インド）
- ・ 名古屋 （一般・インド）
- ・ 業務 （一般・インド）
- ・ 業務関連 （一般・アメリカ）
- ・ 転勤 （一般・中国）
- ・ 東京と大阪は人が多すぎて、他の地域は人が少なすぎて、中部特に愛知県はちょうどいいと思います。 （一般・中国）
- ・ だい好き （一般・中国）
- ・ 名古屋大学に行きたいから （一般・中国）
- ・ 結婚 （一般・台湾）
- ・ 知り合いがいたため （一般・中国）
- ・ 当時（2013年）初めての海外留学なので、留学先は中部圏にしかありません。（一般・中国）
- ・ 友人に紹介されたから （一般・インドネシア）
- ・ 私の夫はこの地域出身です （一般・ペルー）
- ・ 伏見で勤務から （一般・台湾）
- ・ 仕事のため （一般・中国）
- ・ 自分で選択の余地なし （一般・アメリカ）
- ・ 来日時は京都に在住していました。 （一般・中国）
- ・ より静かで、より広い場所で家族を育てられる （一般・ニュージーランド）
- ・ 配偶者がこの地域に住んでいるから （一般・フィリピン）
- ・ 仕事 （一般・ペルー）
- ・ 勤務地が中部だった為。 （一般・韓国）
- ・ 該当しない （一般・英国）
- ・ 当地に友人がいたから （一般・ニュージーランド）
- ・ 住みやすい、人が多くないし、便利 （一般・中国）
- ・ より良い仕事の条件 （一般・ペルー）
- ・ 家族の事情 （一般・アメリカ）
- ・ 業務上の指示 （一般・カナダ）
- ・ 家族の事情 （一般・アメリカ）
- ・ 業務命令 （一般・中国）



- ・ 私の妻が中部圏出身だから （一般・カナダ）
- ・ 仕事の推薦があったので当地に来ました （一般・アメリカ）
- ・ 静かなところ （一般・ブラジル）
- ・ 勤め先が名古屋でのポストを早く紹介したため。大阪はもっと待たねばならなかった。  
（一般・アメリカ）
- ・ 既に何人かの友人が名古屋にいます。東京より居住費が安い。 （一般・英国）
- ・ 海・山・自然に近いことが大きなセールスポイントだ。生活のペースは東京・大阪より遅く、  
住むには快適だ。 （一般・カナダ）
- ・ 仕事があったから （一般・ブラジル）
- ・ 来日時、岩手県にいたが、雪が嫌いのため、太平洋側の都市にした （一般・中国）
- ・ 日本の中央に位置し、日本の他の地域のように、極端な気候や自然災害に遭うことが少ないか  
ら。 （一般・ジャマイカ）
- ・ 中規模の都市。東京や大阪は混雑し過ぎで競争が激しすぎる。 （一般・カナダ）
- ・ 大きな町で、小さな都市よりも多文化がある点 （一般・ニュージーランド）
- ・ 会社が名古屋にある （一般・チリ）
- ・ 自分では選んでいない （一般・ブラジル）
- ・ 夫がすでに豊橋市で勤めていたため （一般・ブラジル）
- ・ 中部は日本の真ん中にあるので他の地域より動きやすいです。また物価も他の地域と比べると  
安いと思います （一般・ブラジル）
- ・ 就職先 （一般・ブラジル）
- ・ 就職先 （一般・ブラジル）
- ・ 就職先 （一般・ブラジル）
- ・ 就職先 （一般・ブラジル）
- ・ 人口密集地でないから （一般・フィリピン）
- ・ 親戚がいるから （一般・フィリピン）
- ・ 夫の勤務地 （一般・フィリピン）
- ・ 安全で住みやすい、公共の交通輸送機関が便利なこと、季節によりいろんな見所があってイベ  
ントや祭りが楽しい （一般・フィリピン）
- ・ 親戚がいるから （一般・フィリピン）
- ・ 家族が名古屋に12年間住んでいるから （一般・フィリピン）
- ・ 姉が住んでいるため （一般・フィリピン）
- ・ 岡崎市に住んでいる姉のところで住むから （一般・フィリピン）
- ・ 岡崎はきれいで平和な街。ここにいる日本人は親しみやすく、妹と相談して岡崎に住むことに  
決めた。 （一般・フィリピン）
- ・ 両親が住んでいるから （一般・フィリピン）
- ・ 家族は働き住んでいるから （一般・フィリピン）
- ・ 家族が住んでいるため （一般・フィリピン）
- ・ 留学先があったから （一般・キルギス）
- ・ 家族が住んでいたため （一般・モンゴル）
- ・ 当時、仕事がたくさんあるということで、中部圏に来た （一般・インドネシア）
- ・ 両親が就ける仕事が多いため （一般・ブラジル）

- ・ 中部圏以外で住んだことがないため （一般・ブラジル）
- ・ 会社の場所 （一般・英国）
- ・ 選択がなかったですが、大阪と東京と比べたら中部のほうが住みやすいと思っています  
（一般・シンガポール）
- ・ フランスの企業からの業務命令 （一般・フランス）
- ・ 会社指定 （一般・中国）
- ・ 日本に来るまえ、同じ会社の食堂で働いていました。 （一般・パキスタン）
- ・ はじめ東京に到着したが、名古屋に商機があるという話を聞いて （一般・パキスタン）
- ・ 他の地域に比べ仕事につける機会が多い （一般・米国）

**(3) あなた（会社）が中部圏に進出した際、日本政府や地方自治体から何らかの支援や優遇施策を受けられましたか（法人幹部のみ）**

**【分析・課題】**

一定の支援に対する感謝と、「何もなかった」との意見。  
地域への外資招致の基本的考え方の整理と、それを踏まえての優遇施策の立案および周知が必要ではないか。

- ・ 会社登記費用について県・市から一定の支援を受けた （法人幹部・アメリカ）
- ・ 最近、優遇策を利用してスタッフを雇用した。必要書類が多かったが制度を利用できた  
（法人幹部・アメリカ）
- ・ 校舎や資本財への寄付を募る際に助成金や寄付に対する優遇税制の権利を得られたこと（指定  
寄付金、特定公益増進法人）は大変助かった （法人幹部・アメリカ）
- ・ 学校法人（各種学校）としての限定的支援を県からいただいている。同時に米国国務省からも  
限定的支援をいただいている （法人幹部・アメリカ）
- ・ 図書館運営費に支援を得られたことは助かった （法人幹部・アメリカ）
- ・ 何もなかった。すべて自己資金 （法人幹部・アメリカ）
- ・ 何もなかった （法人幹部・アメリカ）
- ・ ずっと日本市役所、愛知県のお世話になっております （法人幹部・中国）
- ・ なし （法人幹部・インド）
- ・ インセンティブ30万円、スタートアップ企業にとっては非常にありがたいです。  
（法人幹部・中国）

#### (4) 来日前と来日後で中部圏に関して印象が大きく変わったものがありますか（法人幹部・一般）

##### 【分析・課題】

多くの示唆に富む意見をいただいた。赤字部分の意見は批判も含むが参考になる。

- ・ 日本の他地域が停滞しているにもかかわらず、経済的に大きく発展している  
（法人幹部・アメリカ）
- ・ 1960年代の開校以来当地の国際ビジネス社会の多様性は大きく拡大した(法人幹部・アメリカ)
- ・ 25年当地に住んでいるが、明らかに最近外国人が増加している。このことは日本語を話せない外国人にとっても、この地域が住みやすくなっている要因のひとつとなっている（法人幹部・アメリカ）
- ・ 地元の業者が海外の企業のやり方やサービスを素早くコピーして、単純に価格を下げて（改善や工夫も加えず）排除する事例をいくつか見るようになった（法人幹部・アメリカ）
- ・ 20年前に当地に来たが、その頃の印象が薄れている。多分、東京も中部もそれほど違いはないという印象だったと思う（法人幹部・アメリカ）
- ・ 日本、とりわけ中部でビジネスを行うことの特異性・複雑さを理解できた。他地域に比べ中部圏でのビジネスの成功は、小規模（外国）企業のための支援やネットワークの不足のため、特に困難と考える（法人幹部・アメリカ）
- ・ 特に大きな変化はない。以前よりも多くの悪質なインド料理店が増えたことぐらいか。変わらないのは、世界中のどこの大都市にもある、くだらないデパートが街の中心にあり、何の特色も人々を吸い寄せる魅力も持っていない。もし自分が名古屋から遠く離れた地域に住んでいれば別かも知れないが（法人幹部・アメリカ）
- ・ 実はここに来るまで中部という地域を知らなかった（法人幹部・アメリカ）
- ・ 20年前は地下鉄等の案内の英語表記など、非常に基本的な事項が話題となっていた。現在はより高い議論でこの地域の魅力を高める必要がある（法人幹部・アメリカ）
- ・ 浜松から引っ越してきたが、浜松の情熱と比べて名古屋は冷たいなと感じた。5年経って、変わったと言えないけれども、名古屋なりの生活方が見つかった（法人幹部・中国）
- ・ 暮らしやすいことと優良企業が多いこと（法人幹部・中国）
- ・ そこそこ都会で住みやすい街（法人幹部・インド）
- ・ 町の活発化が徐々に出了（法人幹部・中国）
- ・ 特にありません。（法人幹部・中国）
- ・ 来日前の印象は特になかった。名古屋に来て25年経つが、地下鉄の案内の英語表記が向上したりしているが、根本的なところが全く変わっていない。ここが問題だと思う。  
（法人幹部・アメリカ）
- ・ 名古屋に来る前は栃木県に住んでいたため、来日前との比較にはなりません  
（法人幹部・カナダ）
- ・ 華人華僑の団体数が多くなりました。（一般・中国）
- ・ 日本全体に言えるがベジタリアン向けの食材が少ない、または、ない（一般・インド）
- ・ 特に違いはない（一般・インド）
- ・ 礼儀正しく、付き合いやすい（一般・インド）
- ・ 予想以上に良かった（一般・インド）

- ・ 中部圏に関する事前の印象は強くなかったが、住んでみて好きになった。静かで、東京・大阪に比して住みやすい。 (一般・イタリア)
- ・ ない (一般・ベトナム)
- ・ 整備されたインフラ、良く保存された自然と歴史的環境 (一般・韓国)
- ・ 思ったより素朴 (一般・中国)
- ・ 来日前は中部についてあまり知識がなかった。従って印象が変わったということはない。(一般・アメリカ)
- ・ 大学生の時、日本に留学したことがあり、特に印象が変わったことはない (一般・韓国)
- ・ 働き方の文化 (一般・インド)
- ・ 特にありません。 (一般・ミャンマー)
- ・ 特に変化なし (一般・インド)
- ・ 中部圏に来るまでは、当地の美味しい食べ物を知りませんでした。今は大好きです。(一般・オーストラリア)
- ・ 特にない (一般・ベトナム)
- ・ 特にありません。 (一般・インド)
- ・ 特にありません。 (一般・ネパール)
- ・ 栄では歩行者のためにイベントやお祭りが増えているが、英語の使用が東京に比べてはるかに少ないのが残念。 (一般・インド)
- ・ なし (一般・ベトナム)
- ・ 労働時間が長い (一般・インド)
- ・ ナイトライフが少し物足りない。若者がそれほど外に出てこない。(一般・オーストラリア)
- ・ 特にないが、最近外国人の数が増加している印象です (一般・ネパール)
- ・ 製造業が盛んである事 (一般・韓国)
- ・ ここは外国人がおおい (一般・ベトナム)
- ・ 外国人の歓迎熱度 (一般・中国)
- ・ 名古屋の人々が非常に保守的で、私が考えていたよりも賢くない (一般・メキシコ)
- ・ 非常にコストのかかる地域 (一般・インド)
- ・ 特にありません。 (一般・インド)
- ・ 東京・大阪にくらべ人が少ない印象 (一般・アメリカ)
- ・ あまり変化がない (一般・中国)
- ・ なし (一般・中国)
- ・ 中国人が増えた (一般・中国)
- ・ 外国人が思ったより多いです (一般・中国)
- ・ 素晴らしい (一般・中国)
- ・ 他の都市と比べると、すごく綺麗で、住みやすいところ (一般・中国)
- ・ 工業・農業が発達している (一般・台湾)
- ・ あまり変わらないです。 (一般・中国)
- ・ あまり変わっていません。遊ぶところはあまりありません。しかも、友人は関西、関東にいますので、休みの日は会いに行くことが多いです。 (一般・中国)
- ・ 特になし。 (一般・インドネシア)
- ・ ごみごみしていない、ご飯がおいしい (一般・バングラデシュ)

- ・ 特にありません。 (一般・台湾)
- ・ 自然がいい (一般・中国)
- ・ 来る前は各種の音楽が楽しめると思っていたが、来てがっかりした。日本人は生の音楽をバーで聞かないのですね (一般・アメリカ)
- ・ 中部圏の印象はトヨタ自動車関連企業が大多数と考えましたが、小牧に来て働く間、自動車関連でない企業も多いと感じました。 (一般・中国)
- ・ 特にありません (一般・ニュージーランド)
- ・ 便利で住みやすい (一般・フィリピン)
- ・ 夏は暑すぎるけど仕事があります。 (一般・ペルー)
- ・ 来る前は中部圏はトヨタ自動車等の工業団地との印象でしたが、思ったより公園等の緑が多く、住み心地の良い街との印象に変わりました。 (一般・韓国)
- ・ 買い物は国際的になってきている。カルディで買いたいものが手に入る。 (一般・英国)
- ・ 経済状況は低下している (一般・ニュージーランド)
- ・ 九州より暑い。意外に遊ぶところがすくない (一般・中国)
- ・ 国際的成長 (一般・ペルー)
- ・ 特にありません (一般・アメリカ)
- ・ 外国人が増えた印象です (一般・カナダ)
- ・ 外国人が増えた。しかし、東京・大阪と比べ依然として街は非国際的で、旧態然とした考えばかりです。 (一般・アメリカ)
- ・ 一部の地域やものごとが近代化された (一般・カナダ)
- ・ 私の印象は住むのに良い地域だと思います。それほど忙しくなく、それほどスローでもない。でも最初に当地に来た頃に比べ、随分変わってきています。当地は近代化しています。 (一般・アメリカ)
- ・ 中部圏は東京に比べまだまだ魅力が少ないが、この地域を探索して、知るための時間があれば、楽しんでやるべきことはあります。 (一般・ドイツ)
- ・ 前は外国の人があまりいませんでした。今は多いです。とてもよかったです。 (一般・ブラジル)
- ・ 見かけだけの人々、決断の遅さ、古い遺産を他の地域よりも多く見るような気がする。個人的経験では、当地域のビジネスが日本の他のどこよりもゆっくり動いているように見える。 (一般・アメリカ)
- ・ 夏は想像していたよりも暑い (一般・英国)
- ・ それほど違いはない。事前に調査して持っていた印象とさほど違っていなかった。 (一般・カナダ)
- ・ 地域経済が進んだように思います (一般・ブラジル)
- ・ 大都市のイメージだが、便利さは東京、大阪よりほど遠い (一般・中国)
- ・ 名古屋のインフラはとても新しい (一般・カナダ)
- ・ より多くのサービスが得られる。より多くの国際的な物品やサービスが得られる。 (一般・ニュージーランド)
- ・ 清潔な街 (一般・チリ)
- ・ 特になし (一般・ブラジル)

- ・ 来日当時は外国人が日本で家を購入することはとても難しかったが、現在は銀行のローンが組みやすくなり、家持の外国人も周りに多くいます (一般・ブラジル)
- ・ すばらしい (一般・ブラジル)
- ・ 便利になりました (一般・ブラジル)
- ・ 外国人が非常に増えた (一般・フィリピン)
- ・ 他地域に比べ仕事を得るのに一生懸命勉強が必要 (一般・フィリピン)
- ・ 春日井駅はだいぶ工事が進み、ものすごくきれいに生まれ変わった、トイレがきれい、エレベーターもエスカレーターもできて、子供、お年寄り、妊婦、障害者のある方が使えるのが助かる (一般・フィリピン)
- ・ 面白い国 (一般・フィリピン)
- ・ 道がきれい、吸い殻がない (一般・フィリピン)
- ・ 大きなデパートができて交通の便が良くなり、住みやすい町になった (一般・フィリピン)
- ・ 人々はとてもフレンドリーで素敵です。ホスピタリティがあり、場所は非常に素晴らしく環境も良い。 (一般・フィリピン)
- ・ 楽しい地域 (一般・フィリピン)
- ・ 日本語は難しい (一般・フィリピン)
- ・ 日本語は簡単だと思っていたが、想像以上に難しかった (一般・フィリピン)
- ・ 来日前、何も知らなかった (一般・キルギス)
- ・ 中部圏に住むようになってから初めて製造業が一番愛知県で発達していることに気づいた。 (一般・モンゴル)
- ・ 仕事を選べるほど豊富にあるという事。外国人が身近にいる。 (一般・インドネシア)
- ・ 多国籍化 (一般・ブラジル)
- ・ 特にありません (一般・ブラジル)
- ・ 気候 (一般・英国)
- ・ 来日前：観光地あまりなかったので結構つまらないイメージ 現在：住みやすいし、東京と大阪と比べると混んでないのに必要なもの全部揃っています(一般・シンガポール)
- ・ 大きな違いは見当たらない (一般・フランス)
- ・ 特に無し (一般・中国)
- ・ たとえ日本語が判らなくても、みんなとても協力的です。 (一般・パキスタン)
- ・ 意外と田畑が多い (一般・パキスタン)

(5) あなたが現在の大学（学校）を留学先に選んだ理由（留学生のみ）

【分析・課題】

留学生が留学先を選ぶ際の理由が非常に多岐に及んでいることが判る。「自国の大学と当地の大学との関係」、「日本語を勉強したい」、「英語での授業の存在」、「興味ある分野の専攻・研究・教授の存在」、「奨学金」、「良好な環境」、「（自国での）先生の紹介」、「自国の留学生の多さ」、「日本での就職率の高さ」等々。「世界的知名度」と回答した留学生は1名のみだったことが課題か。

- ・ 自然が美しいことと、すべての授業が日本語で行われることから。（留学生・ベルギー）
- ・ 国立大学で、工学を学びたいから（留学生・中国）
- ・ 先輩から教えてもらった（留学生・インド）
- ・ 博士課程（留学生・ブラジル）
- ・ 現在の大学と中国の大学は交流プログラムがあるからです（留学生・中国）
- ・ 私が勉強したい学科があって、学費も安いからです。（留学生・ウズベキスタン）
- ・ この大学は留学生のサポートがあるからこの大学を選びました。その上でこの大学は私の住んでいるところから1時間ぐらいからです、結構近いと思います。そしてこの大学で私の友達がいるからこの大学に決めました。（留学生・インドネシア）
- ・ 日本の中心、自然が豊か、産業が発達。（留学生・アルメニア）
- ・ マレーシアの学生がいっぱいいるから、友達がいる（留学生・マレーシア）
- ・ さまざまな興味深い授業があります。加えて日本語の授業は本当に素晴らしいと聞きました。静岡を街として気に入っています。山と海とに恵まれ、暮らし・勉強するために良い雰囲気を与えてくれています。（留学生・ドイツ）
- ・ 前に住んでいた岡山から見たら名古屋は大都市。で、そこの大学を受験して受かったから。（留学生・中国）
- ・ 旦那の学校と近いし、日本語教育について学べるから（留学生・韓国）
- ・ 奨学金をもらったからである（留学生・マレーシア）
- ・ 勉強の分野（留学生・マレーシア）
- ・ よい奨学金があったから。（留学生・韓国）
- ・ 日本で一番古い建築分野だから。（留学生・スーダン）
- ・ 先輩がいる（留学生・ベトナム）
- ・ 交流企画（さくらサイエンスプラン）（留学生・中国）
- ・ インターネットで評価されているから。そして私の教授の関係。（留学生・ウガンダ）
- ・ 現在の大学が私の興味の研究分野と合致したから。（留学生・ベトナム）
- ・ 最高の大学で環境が勉強に適しているから（留学生・カンボジア）
- ・ かつて静岡大学で教鞭をとった教授の関係でここで勉強することを選んだ。（留学生・英国）
- ・ 日本は大学院で法律を勉強できる数少ない国のひとつで、名古屋大学はその評判が高く、私の留学申込みの期限に合ったので申請した。（留学生・ベトナム）
- ・ J A B E E（日本技術者教育認定機構）があるから（留学生・マレーシア）
- ・ 同僚の情報で（留学生・インドネシア）

- ・モンゴルでの日本法教育研究センターを卒業したので、現在の大学への入学試験を受けることができるので。（留学生・モンゴル）
- ・中国の大学と連携があります（留学生・中国）
- ・人気があるから。沢山のネパール人留学生が博士を取っています（留学生・ネパール）
- ・いい大学だし、名古屋も住みやすいから（留学生・ベトナム）
- ・高校と現在の大学が姉妹校であったため（留学生・韓国）
- ・教授の皆さんは知識が高い（留学生・中国）
- ・日本法教育研究センターを通じて名古屋大学を知っていたから（留学生・ベトナム）
- ・私が勉強したいプログラムがあったから（留学生・メキシコ）
- ・特に理由なし（留学生・中国）
- ・最先端の知識と技術を学習すること（留学生・中国）
- ・学部4年生の時、JSTのさくらサイエンスプランによる中部大学での研修行事に参加しました。（留学生・中国）
- ・アルバイト先の先輩に進められたからです。留学生が日本で就職できるようにサポートしてくれるからです。（留学生・ミャンマー）
- ・専門学校卒業者でも編入学試験を受ける権利があったため、中央アジアの学生が多いため（留学生・ロシア）
- ・日本で就職率が高い大学だからです（留学生・ウズベキスタン）
- ・名古屋に来たことがあって、姉が住んでいるから。（留学生・スリランカ）
- ・名古屋がよいと思ったから（留学生・インド）
- ・英語の授業があるから（留学生・コロンビア）
- ・日本語を学び、上達させるため（留学生・ナイジェリア）
- ・私が興味があった研究室が名古屋大学にあったから。（留学生・トルコ）
- ・自分の研究と職業の分野に特化しているからです。そして、日本の他の場所への接続を容易にする戦略的位置にあるから。（留学生・ケニア）
- ・MEXT奨学金での留学（留学生・フィリピン）
- ・さくらサイエンス交流項目に参加したことがあるので、中部大学を選んだ。（留学生・中国）
- ・たまたま現在の教授と知り合い、その教授が三重大学の大学院で勉強することを薦めてくれたから。（留学生・インドネシア）
- ・教育環境が良いから（留学生・中国）
- ・国際的発展への特別な貢献（留学生・フィリピン）
- ・建築の歴史が長いから（留学生・中国）
- ・同じ大学で客員研究員として働いていた。（留学生・インド）
- ・東京と近くて（留学生・韓国）
- ・名古屋大学は法律専攻では非常に有名なため、この大学を選んだ。（留学生・ミャンマー）
- ・名大の国際開発学に興味があるから（留学生・中国）
- ・インドネシアで学んでいた大学との協力プログラムがある（私は交換留学生でした）（留学生・インドネシア）
- ・指導先生と名古屋市のため（留学生・中国）
- ・通っていた日本語学校が名古屋にあり、現在も名古屋の学校にかよっているから（留学生・インドネシア）



- ・ 大学時代の指導教官が名古屋大学で博士号を取ったので、できれば名古屋大学に進学したいと思うようになりました。（留学生・韓国）
- ・ たまたま （留学生・トルコ）
- ・ 兄に紹介してもらった （留学生・インド）
- ・ 地元と提携あるから （留学生・中国）
- ・ 評判が良かったから （留学生・バングラデシュ）
- ・ 知人がいるため、名古屋のトップの学校であるため （留学生・中国）
- ・ 元の学校と connectionがあるから （留学生・韓国）
- ・ 指導してほしい先生がいるからです。（留学生・ウクライナ）
- ・ **招聘教授の研究分野** （留学生・ブルガリア）
- ・ 奨学金のため （留学生・ベトナム）
- ・ 経営学部で学びたいです。（留学生・ベトナム）
- ・ ベトナムで在籍したハノイ法科大学との関係がありますから。（留学生・ベトナム）
- ・ **バイリンガルでの授業** （留学生・マレーシア）
- ・ 前から知っている （留学生・中国）
- ・ **名古屋大学は日本でトップの大学です。** （留学生・中国）
- ・ 先輩がいっぱいいるから （留学生・マレーシア）
- ・ **世界的な知名度と教育環境** （留学生・中国）
- ・ 自分の研究を指導できる先生がいるから （留学生・インドネシア）
- ・ 中部圏で一番実力がある大学だから （留学生・中国）
- ・ 教授の研究分野に興味を持っているので選びました （留学生・中国）
- ・ **有名、名古屋が住みやすいから** （留学生・中国）
- ・ **信州大学がある長野県松本市は自然に囲まれて、歴史と人文の環境もとても豊かな町なので、信州大学の魅力に繋がっています。** （留学生・中国）
- ・ 交通便利 （留学生・中国）
- ・ 愛知大学 （留学生・中国）
- ・ 私が学びたい科目がその大学にあったから、愛知県にある良い大学だったから （留学生・インドネシア）
- ・ 中部地域にある （留学生・中国）
- ・ 日本語学校の先生が紹介してくれた。（留学生・ベトナム）
- ・ 日本の福祉について学びたいから （留学生・中国）
- ・ 名古屋にいるから （留学生・中国）
- ・ **研究したい分野がある** （留学生・中国）
- ・ 中国との繋がりが特別である （留学生・中国）
- ・ ちょっといい大学、素晴らしい指導先生がいる、学費が安い （留学生・中国）
- ・ 知り合いの方の紹介で （留学生・韓国）
- ・ 都合がよかったからです。（留学生・モンゴル）
- ・ 知名度 （留学生・中国）
- ・ 私の最も行きたい学校だったから。（留学生・インドネシア）
- ・ **経済学を学びたいと考え学校探した時中京大学ではエクゼクティブプログラムを学ぶことが出来るため選びました。** （留学生・ミャンマー）
- ・ 学部・学科が私にとって魅力的だったから （留学生・韓国）

(6) あなたが留学先を決めるに際して、日本の他地域（東京や大阪）と比較検討された場合、中部圏を選んだポイント（留学生のみ）

【分析・課題】

一般と同様、「当地が東京・大阪に比べ混雑が少なく、静かで生活費が安い」点を選んでいる留学生が非常に多い（35人）ことが特徴的。

「教えてほしい先生の存在・学科があるから」、「自国の先生の紹介」といった学術的な理由を書いた留学生は13人。当地の経済・産業を理由に挙げた留学生は5名に留まっている。

- ・ ここは静か。日本の大都市では日本人は私を観光客と思い英語を話すだろうが、ここでは一日中日本語だけを話すことができる。かつ生活費が安い。（留学生・ベルギー）
- ・ 大学に受かったから（留学生・中国）
- ・ 先輩の勧め（留学生・インド）
- ・ サンパウロ大学の先生の推薦で三重大学に来ました。（留学生・ブラジル）
- ・ 親戚に近い地域です。（留学生・ウズベキスタン）
- ・ 安全な町や綺麗な町や賑やかな町などを検討します。（留学生・インドネシア）
- ・ 混雑が少ない、生活費が安い、より打ち解けていて、清潔で、美しいから（留学生・アルメニア）
- ・ 物価が安い、家賃が安い（留学生・マレーシア）
- ・ 静岡の自然が好きです。東京や大阪のようにそれほど混雑していないところも好きです。生活したり勉強する場所として最適と思います。楽しみたいときには、東京や他の素敵な場所にも簡単に行けますし。（留学生・ドイツ）
- ・ 東京大阪は人が多すぎて好きじゃない。（留学生・中国）
- ・ 国から近いこと(距離と文化)（留学生・韓国）
- ・ 自然（留学生・マレーシア）
- ・ 大きな都市だが、人がそれほど多くないから。（留学生・韓国）
- ・ ここの大学に入りたかったから。そして日本の真ん中にあるから。(留学生・スーダン)
- ・ そんなに広くないけれど、便利だから。穏やかだから。（留学生・ベトナム）
- ・ さくらサイエンスプランと中国の大学は連携関係があるので、来る前に名古屋もう決めました（留学生・中国）
- ・ 大学の場所と教授の存在。雪が降らず気候がよいと聞いていた。（留学生・ウガンダ）
- ・ 私の興味のある研究分野の存在する場所で選んだ（留学生・ベトナム）
- ・ 人口が東京ほど多くないところ（留学生・カンボジア）
- ・ 私は中部圏の静岡が好きだ。東京・大阪のような大都会でもなく、かといってこれらの大都会からも近い。静岡は気候も良く、山も海も近くにある。（留学生・英国）
- ・ 第1の理由は生活費だ。東京は高い。第2の理由は勉強の専門だ。私の理解では名古屋大学は専門的な法学を英語で勉強できる唯一の大学だ。（留学生・ベトナム）
- ・ 平穏で静かさが好きで、忙しくて喧噪な都会が嫌いだから（留学生・マレーシア）
- ・ 私の大学からの情報（留学生・インドネシア）
- ・ 比較しませんでした。（留学生・モンゴル）
- ・ 中部地方の名古屋とかは大きい町なのに物価が安いし、地震とかの自然災害が少ないし、中部大学が留学生に優しいからです（留学生・中国）

- ・ 一つの大都市であるから (留学生・ネパール)
- ・ 大学のレベル、勉強内容、住む環境 (留学生・ベトナム)
- ・ 静かなところだか大都市という点 (留学生・韓国)
- ・ 人で混雑している場所が嫌い (留学生・中国)
- ・ なし (留学生・ベトナム)
- ・ 中枢都市で小規模な街。大都市は嫌いだ。 (留学生・メキシコ)
- ・ 母国に近い (留学生・中国)
- ・ 家賃が低い。名古屋大学の化学領域が強い、ノーベル賞をもらったことがありますから (留学生・中国)
- ・ 学校の環境、指導教授などのポイント (留学生・中国)
- ・ 東京と名古屋を比較して考えました。東京は人が多過ぎて日本人はみんな忙しく優しくないと感じたので、名古屋人はまだ優しくて、名古屋は住みやすいと感じたからです。 (留学生・ミャンマー)
- ・ 大学の国際関係に力を入れている点を他の地域の大学と比較した。場所の利便性も比較した (留学生・ロシア)
- ・ 姉がいるので安心 (留学生・スリランカ)
- ・ 住みやすさ (留学生・インド)
- ・ 合格したから (留学生・コロンビア)
- ・ 気候と勉強環境 (留学生・ナイジェリア)
- ・ 名古屋大学は、私が勉強したい研究室を持っています。 (留学生・トルコ)
- ・ 中部圏は戦略的に日本のどの地域にも近く、製造業が発達しているので、私の専門的知識を得るためにこの地に来ることに迷いはなかった。 (留学生・ケニア)
- ・ 豊橋技術科学大学は留学生に良い支援をしてくれるから (留学生・フィリピン)
- ・ 無し (留学生・中国)
- ・ 私の教授が三重大大学の先生だったから (留学生・インドネシア)
- ・ 物価 安静かどうか 教育環境 (留学生・中国)
- ・ 当地の市や町の発展のために民間部門として重要な役割を果たした自動車産業の存在。良い生活環境。特に、生活費が安くそれほど混雑していないところ。(留学生・フィリピン)
- ・ 入りたい大学があったから (留学生・中国)
- ・ 既に当地域で暮らしているから、他の人よりも良く知っている。更に、日本国内はどこも大きな違いはないと思う。 (留学生・インド)
- ・ ないです (留学生・韓国)
- ・ 名古屋市は、混雑した街ではなく、平和であり、交通の便もよく、日本の産業都市です。従い名古屋市を選びました (留学生・ミャンマー)
- ・ 治安、言語 (留学生・中国)
- ・ 留学生のためにここでできることについての情報が少ない (留学生・インドネシア)
- ・ 住みやすく、物価と家賃などそんなに高くなく、そんなに賑やかではないところ(ですから、東京より名古屋を選びました) (留学生・中国)
- ・ 自分で選んだわけではなく代理人任せです (留学生・インドネシア)
- ・ 地下鉄があるかどうか、暮らしやすいかどうか (留学生・韓国)
- ・ 兄がいたから (留学生・インド)

- ・ 安全性高いから (留学生・中国)
- ・ 特に理由はない (留学生・バングラデシュ)
- ・ 特別な理由はありません。 (留学生・韓国)
- ・ 地域で選んでいない。指導できる先生がいるかどうかで決めた。(留学生・ウクライナ)
- ・ 他の2つの大学でも受け入れられた。1つは千葉、もう1つは大阪。勉強したいことに最も近い招聘教授の研究分野のために豊橋を選びました。(留学生・ブルガリア)
- ・ 当地は平和で、安価で、住みやすい (留学生・ベトナム)
- ・ 東京 (留学生・ベトナム)
- ・ 先輩がいる。人口はそんなに多くないので、静かなところ。(留学生・ベトナム)
- ・ 物価が安いから (留学生・マレーシア)
- ・ 岐阜大学が私に一番合うと思う (留学生・中国)
- ・ 東京は生活費が高い。大阪は東京から遠い (留学生・中国)
- ・ 繋がり、生活費 (留学生・マレーシア)
- ・ 比較的に入人数少ない住みやすい環境 (留学生・中国)
- ・ 生活費が割と安いから (留学生・インドネシア)
- ・ 名古屋は食べ物も美味しいし、東京・大阪と比べて生活リズムもゆっくりだし、非常に住みやすいところだと思います。(留学生・中国)
- ・ 教授の研究分野が自分の希望に合う (留学生・中国)
- ・ 東京のような人が多すぎるところが嫌いだった (留学生・中国)
- ・ 人文環境・経済発展・交通・生活 (留学生・中国)
- ・ 交通や物価など (留学生・中国)
- ・ 他の地域は留学生でいっぱいだから (留学生・ナイジェリア)
- ・ 住みやすい (留学生・中国)
- ・ 名古屋の方が東京や大阪に比べて、人が少ないから住みやすいと感じたから。東京の人に比べれば名古屋人は親切そうだったから (留学生・インドネシア)
- ・ 経済的に活力があるかどうか (留学生・中国)
- ・ 大学で学べること、住みやすさ (留学生・中国)
- ・ 都市部を選びたい (留学生・中国)
- ・ 最初は東京に行きたかったが大阪に。今も東京に行きたいですが愛知に (留学生・中国)
- ・ 名古屋周辺には田舎だがある程度は発達の、地理的に日本の真ん中 (留学生・中国)
- ・ 人混みが少し少ないこと (留学生・モンゴル)
- ・ 物価、外国人の数、生活のリズム (留学生・中国)
- ・ 中部地方には大都会があるけれども、東京程混雑していない所が良い。大阪は以前行ったことがあるけど選ばない。日本の違うところも見たい。(留学生・インドネシア)
- ・ ホームステイ先は愛知県にあるからです。(留学生・ミャンマー)
- ・ 親族がいるか否か (留学生・韓国)

## (7) 現在の専攻を選んだ理由 (留学生のみ)

### 【分析・課題】

様々な理由が挙げられている。専攻の具体例としては「材料系」、「機械工学」、「日本のNPO法人の研究」、「経済」、「環境」、「アジア美術史」、「物理・化学」、「教師」、「日本の租税制度」、「国際関係」、「リハビリロボット」、「国際発展」、「知的財産法」、「建築設計」、「日本的経営」、「ロボット」、「IT」、「文化」、「法律」、「国際開発学」、「日本語・日本文学」、「マーケティング」、「国際問題」、「日本の福祉」が挙げられた。日本または地域企業への就職との結びつきについて記述した留学生は1名のみだった。

- ・ まだ選んでいない (2回生で選ぶ) (留学生・ベルギー)
- ・ 材料系に興味があった (留学生・中国)
- ・ 機械工学が好きだから。 (留学生・インド)
- ・ 修士号は取得したが博士課程に行きたい。ただブラジルでは科学の評価が一定していない。(留学生・ブラジル)
- ・ 日本のNPO法人を研究したいからです (留学生・中国)
- ・ 夢だったからです。 (留学生・ウズベキスタン)
- ・ 私 経済学部を選びました。なぜならというと経済を勉強することが出来たら将来に役に立つと思います。そして経済は生活の中でいつも使っているからです。私の考え方は生活の中で一番大切なことは経済だと思います。 (留学生・インドネシア)
- ・ 小さいころから興味があった (留学生・アルメニア)
- ・ マレーシアの環境を改善したいから (留学生・マレーシア)
- ・ 私の専攻はアジア美術史です。西洋美術とは大きく異なります。多くの学ぶべき興味深い課題があります。 (留学生・ドイツ)
- ・ 物理と化学について興味があった (留学生・中国)
- ・ 教師になりたかったから (留学生・韓国)
- ・ 今の学部は一つの専門だけでなく、色々勉強できるからである (留学生・マレーシア)
- ・ 興味 (留学生・マレーシア)
- ・ 会社で働いていたので、それに関係する専攻を選んだ。 (留学生・韓国)
- ・ 技術と科学が両方学べるから。 (留学生・スーダン)
- ・ 機械が好きだから (留学生・ベトナム)
- ・ 自分の専攻に興味を持っています (留学生・中国)
- ・ 私の教授からの推薦と興味分野の両方から。 (留学生・ウガンダ)
- ・ 現在の専攻を自分の興味から決めた。 (留学生・ベトナム)
- ・ 弱い人々への助けとなるため (留学生・カンボジア)
- ・ ニューキャッスル大学の大学院での最終年度からの継続のため (留学生・英国)
- ・ 母国の非特権階級の人々を救い、その周辺の争いを解決したいという私の興味から。(留学生・ベトナム)
- ・ この専攻に興味があるから (留学生・マレーシア)
- ・ 母国での仕事の関係から (留学生・インドネシア)
- ・ 租税に関してまだ未熟なので、日本の制度から学びたい (留学生・モンゴル)

- ・自分の趣味や家族の勤めを考えるからです（留学生・中国）
- ・国際関係（留学生・ネパール）
- ・リハビリロボットを研究したいから（留学生・ベトナム）
- ・高校の時から国際について感心が多かった（留学生・韓国）
- ・国際発展に興味がある（留学生・中国）
- ・無体物である知的財産法をどのように管理できるか知りたかったから（留学生・ベトナム）
- ・母国で勉強していたことに関連があったから（留学生・メキシコ）
- ・特に理由なし（留学生・中国）
- ・興味があるから（留学生・中国）
- ・建築設計が大好きです。（留学生・中国）
- ・日本的経営を学びたいから。日本の経営者はどんな覚悟、理念を持って経営をするか、どのように従業員を大切にしているかなどに興味を持ったから。（留学生・ミャンマー）
- ・世の中のあり方がなぜ法律によって決められるのかと疑問に思ったため（留学生・ロシア）
- ・経営者になりたいからです（留学生・ウズベキスタン）
- ・小さいころから機械すきだった。（留学生・スリランカ）
- ・ロボットに興味があるから（留学生・インド）
- ・分野に興味があったから（留学生・コロンビア）
- ・卒業後、学び・働くため（留学生・ナイジェリア）
- ・ITは現在の情報分野では最も重要な専攻科目です。（留学生・トルコ）
- ・常に環境問題に関心があり、目標は環境の持続可能性につながる解決策を提供すること。（留学生・ケニア）
- ・母国で学士を取り、当地で修士課程を続けている（留学生・フィリピン）
- ・①興味を持っています ②学部生時代の学科と一緒に（留学生・中国）
- ・現在の専攻に集中したいから。（留学生・インドネシア）
- ・自分が文化のこと興味を持っているから（留学生・中国）
- ・仕事の経験と興味（留学生・フィリピン）
- ・好きだから（留学生・中国）
- ・修士課程のときから、同じ分野に興味があった。（留学生・インド）
- ・現在の選考が好きで（留学生・韓国）
- ・自分の国で法学修士号を取得しました。今、法律をもっと学び続け、自分の国と比較したいと思います。従い法学を専攻した。（留学生・ミャンマー）
- ・国際開発学に興味があるから（留学生・中国）
- ・私が研究する専攻で学位を習得できるので。（留学生・インドネシア）
- ・将来大学教師になるために（留学生・中国）
- ・最初は経営学を選んだが失敗したため。現在は経済学に移行した（留学生・インドネシア）
- ・大学時代の専門が日本語・日本文学だったので、もっと研究してみたいと思いました。（留学生・韓国）
- ・日本文学を学びたかったため（留学生・トルコ）
- ・学部で勉強していたから（留学生・インド）
- ・自分のキャリアのため（留学生・バングラデシュ）
- ・大学の専攻と近い（留学生・中国）

- ・カッコイイと思って （留学生・韓国）
- ・学士の時の専攻に最も近い、最も興味がある （留学生・ウクライナ）
- ・この分野で9年間以上働いてきました。この間、この分野での探求を深めてきました。  
（留学生・ブルガリア）
- ・母国では重要な専攻だから （留学生・ベトナム）
- ・マーケティングを学びたい。 （留学生・ベトナム）
- ・どんな国でも、どんな社会でも、法律というものは必要だから。 （留学生・ベトナム）
- ・興味があったから （留学生・マレーシア）
- ・興味がある （留学生・中国）
- ・ここでの専攻が好きです。 （留学生・中国）
- ・興味があったから （留学生・マレーシア）
- ・大学からずっと勉強してる専攻なので （留学生・中国）
- ・経済に興味を持っているから （留学生・インドネシア）
- ・新しい領域に挑戦したいと思っていましたから （留学生・中国）
- ・興味があり、就職希望先の業界に合うので選びました （留学生・中国）
- ・好きだから （留学生・中国）
- ・日本事情や文化を深く理解するために （留学生・中国）
- ・環境と経済のバランスを研究する （留学生・中国）
- ・将来、自分が事業をやってみたい （留学生・中国）
- ・国際的に活躍できる人材になりたいから、社会の諸問題や国際問題について視野を広げたいから  
（留学生・インドネシア）
- ・経済を勉強したいから （留学生・ベトナム）
- ・日本の福祉、特に高齢者福祉は世界でもトップレベルから （留学生・中国）
- ・発展性がある （留学生・中国）
- ・前から興味がある （留学生・中国）
- ・グローバル経済に対して興味がある （留学生・中国）
- ・文学が好き （留学生・中国）
- ・元々興味のある分野だったから （留学生・韓国）
- ・昔から興味あったので選びました。 （留学生・モンゴル）
- ・日本型経営に興味を持ちましたから （留学生・中国）
- ・基本的に自分の専攻に興味がある。そして、母国が日本から学ぶべきことがたくさんあると思う。日本は世界で最も偉大な国の一つだと思う。 （留学生・インドネシア）
- ・経済に興味があるからです。 （留学生・ミャンマー）
- ・国際的な仕事が欲しい私と気が全般的に合うと思った （留学生・韓国）

## (8) 何を学びたいか (留学生のみ)

### 【分析・課題】

様々な項目が挙がっている。

当地が強い既存産業に関連するものとしては、「自動車」が1名、「建築」が6名、「ナノ・テクノロジー」が2名、「ロボット・機械関連」が3名、「環境関連」が5名、「エレクトロニクス関連」が3名となっており、顕著な傾向はない。

- ・ 日本の歴史と文学 (留学生・ベルギー)
- ・ ナノ粒子 (留学生・中国)
- ・ Functional Fluid Research (機能流体解析) (留学生・インド)
- ・ 神経科学(自閉症スペクトラム障害)を薬学部で勉強している (留学生・ブラジル)
- ・ 日本語とNPO法人に関する知識 (留学生・中国)
- ・ 建設、設計、日本の技術です。 (留学生・ウズベキスタン)
- ・ 経済学部を勉強しています。 (留学生・インドネシア)
- ・ 日本語、日本文化、日本社会 (留学生・アルメニア)
- ・ 環境を改善する方法の知識 (留学生・マレーシア)
- ・ 日本美術について勉強したいです。美術と宗教との関係や近代の美術のトレンドなどもです。(留学生・ドイツ)
- ・ ナノテクノロジー (留学生・中国)
- ・ 日本語教育 (留学生・韓国)
- ・ 経済、ビジネス、環境、国際関係 (留学生・マレーシア)
- ・ 生物化学 (留学生・マレーシア)
- ・ 高分子化学について (留学生・韓国)
- ・ 住宅建築について (留学生・スーダン)
- ・ ロボット (留学生・ベトナム)
- ・ 建築設備設計及び現場に関する知識 (留学生・中国)
- ・ 国際開発 (留学生・ウガンダ)
- ・ 機械学習を勉強したい (留学生・ベトナム)
- ・ 理論的思考 (留学生・カンボジア)
- ・ 環境・森林資源科学 (留学生・英国)
- ・ 法律全般および会社法と政令について (留学生・ベトナム)
- ・ 電気電子工学 (留学生・マレーシア)
- ・ 私の専門に関する知識を広めるため (留学生・インドネシア)
- ・ 租税法の基礎理論 (留学生・モンゴル)
- ・ 専門の技術とか日本語とか人生とかのことを学びたいです (留学生・中国)
- ・ ジェンダー (留学生・ネパール)
- ・ リハビリロボット (留学生・ベトナム)
- ・ 国際および経営 (留学生・韓国)
- ・ 国際発展 (留学生・中国)
- ・ 知的財産法全般 (留学生・ベトナム)
- ・ コンピューター・サイエンスと知能情報 (留学生・メキシコ)



- ・ 日本語と専門知識 （留学生・中国）
- ・ 生命化学融合分野で 医療現場で使えるものを作り出す （留学生・中国）
- ・ **日本建築の世界最先端の設計理念と技術力です。** （留学生・中国）
- ・ 経営活動をするにあたって必要とする勉強がしたいです。 （留学生・ミャンマー）
- ・ 法律全般および外国法 （留学生・ロシア）
- ・ マーケティング （留学生・ウズベキスタン）
- ・ **自動車** （留学生・スリランカ）
- ・ **リモートコントロールのロボティクス** （留学生・インド）
- ・ 文化 （留学生・コロンビア）
- ・ ビジネス関連の法律 （留学生・ナイジェリア）
- ・ コンピューター・ヴィジョン、特に交通分野での応用 （留学生・トルコ）
- ・ **環境科学技術、環境保全技術を目指した革新的な土木工事、温室技術による食料安全保障における技術の進歩。** （留学生・ケニア）
- ・ **建築学、都市計画** （留学生・フィリピン）
- ・ 専攻に関する最新の知識及び研究の手法 （留学生・中国）
- ・ 家庭医学と社会医学 （留学生・インドネシア）
- ・ 管理、経済発展、日本の地域の経済発展 （留学生・フィリピン）
- ・ 古建築の保存と修復 （留学生・中国）
- ・ **将来のエレクトロニクス技術のため、新しい半導体物質の合成や使い方を学びたい。**  
（留学生・インド）
- ・ 日本語と専攻 （留学生・韓国）
- ・ 司法制度と税制について学びたいと思っています。 （留学生・ミャンマー）
- ・ 国の発展を経済的な角度から見たい （留学生・中国）
- ・ **日本における森林計画と地域密着型経営** （留学生・インドネシア）
- ・ 専門知識、研究方法など （留学生・中国）
- ・ やはり経営学 （留学生・インドネシア）
- ・ 現在は専門である心理言語学を研究したいと思います。 （留学生・韓国）
- ・ 日本文学を学びたかったため （留学生・トルコ）
- ・ ネットワーク （留学生・インド）
- ・ 国際的な開発 （留学生・バングラデシュ）
- ・ 知識 人との付き合い 日本語 など （留学生・中国）
- ・ 基本的な日本語能力 （留学生・韓国）
- ・ 将来の仕事に役に立つようなこと （留学生・ウクライナ）
- ・ 室内環境の質、快適さの主観的感じ方とエネルギー効率との関係。(留学生・ブルガリア)
- ・ より良い未来のため （留学生・ベトナム）
- ・ マーケティングを学びたいです。 （留学生・ベトナム）
- ・ 経済に関する法律、そしてその知識に基づく大企業等の管理者のやり方 (留学生・ベトナム)
- ・ **電気・電子エンジニア** （留学生・マレーシア）
- ・ **環境エネルギーについて** （留学生・中国）
- ・ 化学 （留学生・中国）
- ・ 人間としての生き方 （留学生・マレーシア）

- ・新しい研究方法（留学生・中国）
- ・情報学・人工知能（留学生・中国）
- ・公衆衛生（留学生・中国）
- ・言語学（留学生・中国）
- ・日本古典文学と日本文化（留学生・中国）
- ・環境経済学（留学生・中国）
- ・コンピュータープログラミング（留学生・ナイジェリア）
- ・マーケティングの専門知識や販売テクニックなど（留学生・中国）
- ・様々な問題を解決するための思考力をつけたい/学びたい（留学生・インドネシア）
- ・経済（留学生・中国）
- ・経済がどんな風に見えるのか？（留学生・ベトナム）
- ・高齢者福祉政策など（留学生・中国）
- ・情報科学（留学生・中国）
- ・量子情報（留学生・中国）
- ・国際ビジネス（留学生・中国）
- ・国際文化学部、現代中国文学、大学院前期（留学生・中国）
- ・専門の知識（留学生・韓国）
- ・日本の経済の仕組みを最知りたい。（留学生・モンゴル）
- ・企業財務（留学生・中国）
- ・現在法律を勉強しており、同じ専攻で次の学位を取りたい。（留学生・インドネシア）
- ・人間関係をうまく接する方法（留学生・ミャンマー）
- ・国際的場で活用できる学問、考えさせる学問、英語、国際ビジネス、国際マーケティング、教育学（留学生・韓国）

## (9) どのようなカリキュラムを期待しているか（留学生のみ）

### 【分析・課題】

「何を学びたいか」同様、様々な項目が挙がっているが、「特にない」、「よく分からない」といった無気力な回答数が多い（9名）。一方、「理論も重要だが現場での実践的研究を」という趣旨の回答が7名あった。「日本語能力向上」を期待する意見が6名、「日本文化」に関するカリキュラムへの希望も3名あった。「学生は講師よりももっと活発になると思っていた」という（日本人）学生に対する失望と思われる意見があった。就活に関するカリキュラムの希望を予想したが、「仕事に役立つ専門の授業」、「SPIに関するもの」など5名程度に留まっている。就職に関する意識は低いと推測される。

- ・博士号を取りたい、少なくともあと1年勉強したい（留学生・ベルギー）
- ・よく分からない（留学生・中国）
- ・よく分からない（留学生・インド）
- ・英語と日本語とで議論できる能力と、研究機関で働く技量を習得したい。（留学生・ブラジル）
- ・立体感があるカリキュラムが欲しいです（留学生・中国）

- ・ ずっとクラスの中で勉強するではなく、移動することが出来たらもっといいと思います。  
（留学生・インドネシア）
- ・ 日本語の授業 （留学生・アルメニア）
- ・ よく分からない （留学生・中国）
- ・ 仕事にそのまま活かせる学問。また幅広い教養学問 （留学生・韓国）
- ・ 幅広く、色々勉強できること （留学生・マレーシア）
- ・ 相互作用 （留学生・マレーシア）
- ・ 専門の勉強も日本語の勉強もしたい （留学生・韓国）
- ・ 環境にやさしいスタイルについて学んで、途上国に活かしたい。 （留学生・スーダン）
- ・ 国際化に貢献できるようなカリキュラム （留学生・ベトナム）
- ・ プログラミング （留学生・中国）
- ・ 教育に関する国際的課題を含む幅広いカリキュラム （留学生・ウガンダ）
- ・ 科学の課題を勉強したい （留学生・ベトナム）
- ・ 憲法と条約の関係 （留学生・カンボジア）
- ・ 森林科学の広範な範囲をカバーするコースを期待していたが、森林環境学に極端に焦点が当たっている （留学生・英国）
- ・ 国際法および関連するアジア・日本の法律を背景とする法律の勉強に焦点をあてたカリキュラム （留学生・ベトナム）
- ・ 研究プロジェクトの経験、高度分析方法 （留学生・インドネシア）
- ・ 強制的なプログラムでした。 （選択できない） （留学生・モンゴル）
- ・ 仕事に役に立つ専門の授業や日本語の授業を期待しています （留学生・中国）
- ・ ジェンダーに関する （留学生・ネパール）
- ・ 今は日本語と人間の尊厳を受けている （留学生・韓国）
- ・ 海外のインターンシップ （留学生・中国）
- ・ 判例研究 （留学生・ベトナム）
- ・ 修士、博士 （留学生・メキシコ）
- ・ 特に希望なし （留学生・中国）
- ・ 日本の文化講義と薬学 （留学生・中国）
- ・ 楽しい雰囲気を期待しています。 （留学生・中国）
- ・ 大学で社会についてのケース・スタディーを沢山したい （留学生・ミャンマー）
- ・ 理論だけではなく、実務も学べるカリキュラム （留学生・ロシア）
- ・ よく分からない （留学生・スリランカ）
- ・ プラクティカルなもの （留学生・インド）
- ・ 文化に特化した内容 （留学生・コロンビア）
- ・ 日本法 （留学生・ナイジェリア）
- ・ コンピューター・ビジョンに関する私の知識を深めてくれる内容 （留学生・トルコ）
- ・ 理論的研究よりも現場でのより多くの実践的活動と研究 （留学生・ケニア）
- ・ 専攻に集中したもの （留学生・フィリピン）
- ・ 知識量が豊か、学生を自由に発想させられるのカリキュラム （留学生・中国）
- ・ 研究と講座を併用するプログラム （留学生・インドネシア）

- ・ 理論と実践の組み合わせ、すなわち講座、学習機会、実践のコンビネーション  
(留学生・フィリピン)
- ・ よく分からない (留学生・中国)
- ・ 新しいことを学ぶだけでなく、社会の一員として自分自身を探求できるような授業があると良い。(留学生・インド)
- ・ 特に期待することないです (留学生・韓国)
- ・ 授業での議論 (留学生・ミャンマー)
- ・ 理論と実践が平行なカリキュラム (留学生・中国)
- ・ 一般的な日本の政策と日本の森林政策について語る英語クラス。(留学生・インドネシア)
- ・ 専門知識関係の授業はもちろん、また段階(博士前期と後期など)によつての研究方法などの関係授業 (留学生・中国)
- ・ 学生は講師よりももっと活発になると思っていた (留学生・インドネシア)
- ・ 心理言語学を中心とした授業 (留学生・韓国)
- ・ 特になし (留学生・トルコ)
- ・ ソフトの開発について勉強できるカリキュラム (留学生・インド)
- ・ 開発に関連すること (留学生・バングラデシュ)
- ・ 日本語能力向上に役に立つ授業 (留学生・韓国)
- ・ 応用知識を中心としたカリキュラム (留学生・ウクライナ)
- ・ 特にありません (留学生・ブルガリア)
- ・ 微生物学 (留学生・ベトナム)
- ・ 組み合わせの実践と理論を期待しています。(留学生・ベトナム)
- ・ 教科書だけではなく、実際の仕事・業務に関する勉強・体験も必要。(留学生・ベトナム)
- ・ エネルギー変換 (留学生・中国)
- ・ 日本語のコース (留学生・中国)
- ・ 面白いカリキュラム (留学生・マレーシア)
- ・ 専門研究と語学の勉強を一緒に勉強できる (留学生・中国)
- ・ 研究と応用を強く結びつくカリキュラム (留学生・中国)
- ・ 実際に実践できる環境で勉強するカリキュラムを期待しています (留学生・中国)
- ・ 自分の研究と直接関連のある講義 (留学生・中国)
- ・ 学習能力と人間としての能力を伸ばせるもの (留学生・中国)
- ・ 企業発展論 (留学生・中国)
- ・ 販売戦略 (留学生・中国)
- ・ 英語で講義を受けられると幸いです (留学生・インドネシア)
- ・ マクロ経済、労働と市場 (留学生・ベトナム)
- ・ 興味がある分野に関連するあらゆる知識 (留学生・中国)
- ・ 充実感が溢れるカリキュラムがいいと思う。朝は授業、授業終わってからジムに行く、ジム終わったら家帰って今日一日勉強したものをまとめる(復習)、最後は好きなことをする。  
(留学生・中国)
- ・ 授業内容を限らずに自由に討論できるゼミ、日本語や専門知識を日常や一般課程から勉強したが、日本の常識がわからない (留学生・中国)
- ・ 現在のカリキュラムがいいと思います。(留学生・モンゴル)

- ・ S P I対策 (留学生・中国)
- ・ エクゼクティブ・プログラム (留学生・ミャンマー)

## (10) 卒業後、どんな進学先を希望しているか (留学生のみ)

### 【分析・課題】

「現在の大学の大学院」、「地域の他大学の大学院」、「東京・京都の大学院」、日本以外ではスウェーデン、英語圏の国、ドイツ、オーストラリア、ベルギー、中国、アメリカ、カナダ、韓国」が挙げられている。

- ・ 今後何を勉強するかによるが、日本またはスウェーデンで勉強したい (留学生・ベルギー)
- ・ 就職します (留学生・中国)
- ・ 就職します (留学生・インド)
- ・ 博士号取得後は研究分野で働きたい。 (留学生・ブラジル)
- ・ 名古屋大学の大学院に入りたいです。 (留学生・ウズベキスタン)
- ・ 大学を卒業した後、大学院に進学したいと思います。 (留学生・インドネシア)
- ・ 英語圏の国、日本、ドイツ (留学生・アルメニア)
- ・ 修士課程修了後は働きたい。日本で仕事を見つけたいです。もし良い課題がみつければ、博士号も取るかも知れませんが、今はまだです。 (留学生・ドイツ)
- ・ 大学院に進む。名工大で。 (留学生・中国)
- ・ 外国人を対象とする日本語教育についてもっと学べるところ (留学生・韓国)
- ・ 欧米のビジネス大学院 (留学生・マレーシア)
- ・ オーストラリア (留学生・マレーシア)
- ・ 就職しますが、ドクターにも行きたいです。 (留学生・韓国)
- ・ このまま、この大学で、進学する。 (留学生・スーダン)
- ・ 大学院に進学したい。今の名工大で。 (留学生・ベトナム)
- ・ 進学しなくて就職をします (留学生・中国)
- ・ 現在の教授のもと、同じ学科の大学院に進みたい (留学生・ウガンダ)
- ・ 引き続き日本で勉強したい (留学生・ベトナム)
- ・ 名古屋大学 (留学生・カンボジア)
- ・ 可能性として静岡大学の博士コース。岐阜大学からも推薦を受けている (留学生・英国)
- ・ 3つの最大の選択があり、英国、ドイツまたはベルギーです。 (留学生・ベトナム)
- ・ オーストラリア (留学生・マレーシア)
- ・ 博士課程への進学 (留学生・モンゴル)
- ・ 日本や中国やアメリカはいいと思います (留学生・中国)
- ・ 現在学んでいる中部大学 (留学生・ネパール)
- ・ 大学院 (留学生・ベトナム)
- ・ わからない (留学生・韓国)
- ・ 京都大学または米国の大学 (留学生・中国)
- ・ 現在の大学または豊橋技術科学大学 (留学生・メキシコ)

- ・ 日本かアメリカ (留学生・中国)
- ・ なし (留学生・中国)
- ・ 進学を希望しない (留学生・ミャンマー)
- ・ 大学院に進む。できれば名工大か名古屋大学 (留学生・スリランカ)
- ・ 就職します (留学生・インド)
- ・ 仕事を見つけようと思う (留学生・コロンビア)
- ・ 卒業後、仕事を探します。 (留学生・ナイジェリア)
- ・ 現在の研究室、現在の専攻 (留学生・トルコ)
- ・ 名古屋大学 (留学生・ケニア)
- ・ 無し (留学生・中国)
- ・ 博士号取得後の研修を英国、カナダまたはオーストラリアで行いたい (留学生・インドネシア)
- ・ 日本 (留学生・フィリピン)
- ・ 就職する (留学生・中国)
- ・ 博士課程に進みたい。一生、物質について学び続けたい。 (留学生・インド)
- ・ 日本で大学院留学または就職 (留学生・韓国)
- ・ 卒業後も日本で学び続けたい (留学生・ミャンマー)
- ・ 就職を希望 (留学生・中国)
- ・ 進学ではなく、多分博士研究員になるかもしれません (留学生・中国)
- ・ 名古屋大学にいくか、京都の大学院 (留学生・インドネシア)
- ・ 修士号を取って、就職したいと思います。
- ・ 進学の前定なし (留学生・トルコ)
- ・ 就職します (留学生・インド)
- ・ 日本 (留学生・バングラデシュ)
- ・ 母国の有名な学校 (留学生・韓国)
- ・ 進学を希望していない (留学生・ウクライナ)
- ・ 大きな研究を始めました。可能なら、卒業後も引き続き取り組んでいきたいと思います。研究は豊橋技術科学で行っているの、この大学にいたいと思います。(留学生・ブルガリア)
- ・ アメリカ (留学生・ベトナム)
- ・ 今の大学ではなく名古屋大学 (留学生・ベトナム)
- ・ 勉強・研究しながら、ある機関・企業でお仕事できること (留学生・ベトナム)
- ・ どこかの大学 (留学生・マレーシア)
- ・ 同じ学校 (岐阜大学) (留学生・中国)
- ・ はい。博士課程の奨学金。 (留学生・中国)
- ・ 同じ豊橋技術科学大学 (留学生・マレーシア)
- ・ 知名度の高い大学 (留学生・中国)
- ・ 東京以外の場所 (留学生・インドネシア)
- ・ MIT (留学生・中国)
- ・ グローバル化を重視し、学生たちを大切に、差別がない、学生の希望や夢を支えてくれる進学先を希望しています。 (留学生・中国)
- ・ 名古屋大学や早稲田大学 (留学生・中国)
- ・ 国立大学 (留学生・中国)

- ・ コンピュータープログラミング、ゲーム開発 （留学生・ナイジェリア）
- ・ 大学院へ行くとしたら、東京の早稲田大学に行きたいです （留学生・インドネシア）
- ・ 愛知県立大学 （留学生・中国）
- ・ すでに愛大に入りました （留学生・中国）
- ・ もう院生なので、進学希望はない （留学生・中国）
- ・ 国立大学を希望しています。（留学生・モンゴル）
- ・ 勉強の雰囲気がいいところ （留学生・中国）
- ・ 母国に帰って母国の法律の勉強をするか、どこか他の国で国際法の勉強を続ける。  
（留学生・インドネシア）
- ・ 出来れば交換留学としてアメリカへ行きたいです。 （留学生・ミャンマー）

## (11) 卒業後、どんな就職先を希望しているか （留学生のみ）

### 【分析・課題】

95名の回答中、研究者・教職・公務員との回答が16名、不明・就職しないとの回答が7名。何らかの職に就きたいとの回答が72名で、この内、日本で就職したいとの回答は10名だった。

- ・ 文学の翻訳 （留学生・ベルギー）
- ・ 半導体メーカー （留学生・中国）
- ・ 自動車に関係したところ （留学生・インド）
- ・ 博士号取得後は研究分野で働きたい。 （留学生・ブラジル）
- ・ 語学力と今まで勉強した知識を活かせる会社で就職したいです （留学生・中国）
- ・ 日本の企業です。 （留学生・ウズベキスタン）
- ・ 日本の会社で就職したいと思います。出来れば日本の機械会社でマネージャーの仕事をした  
と思います。 （留学生・インドネシア）
- ・ 判りません （留学生・アルメニア）
- ・ コンサルタント、エンジニア （留学生・マレーシア）
- ・ 私の夢は美術に関する仕事に就くことです。日本美術に貢献している美術館で働きたいです。  
美術展の企画やその他の企画業務にも興味があります。他の選択は企業でチームで働き、日本  
語能力を活かせる仕事です。 （留学生・ドイツ）
- ・ 日本で就職したい （留学生・中国）
- ・ 外国人に日本語を教えられる日本語学校 （留学生・韓国）
- ・ 総合商社、総合物流会社、製造業 （留学生・マレーシア）
- ・ 研究 （留学生・マレーシア）
- ・ 化学系の会社 （留学生・韓国）
- ・ 建築設計事務所 （留学生・スーダン）
- ・ 愛知県にしたい。 （留学生・ベトナム）
- ・ 建築設備業界 （留学生・中国）
- ・ 講師か研究者 （留学生・ウガンダ）

- ・大学の教授になりたい（留学生・ベトナム）
- ・大使（留学生・カンボジア）
- ・定かでない（留学生・英国）
- ・国際企業の企業内法律専門家で、主に国際法、紛争、契約条項に関する仕事がしたい。  
（留学生・ベトナム）
- ・エンジニア（留学生・マレーシア）
- ・講師（現在の仕事です）（留学生・インドネシア）
- ・就職しません。（留学生・モンゴル）
- ・日本の会社で専攻と関連の仕事が優先だと思うのですが、他に給料がいい会社とか中国の連携が多い会社とかもいいと思っています（留学生・中国）
- ・研究者（留学生・ネパール）
- ・リハビリロボット系（留学生・ベトナム）
- ・わからない（留学生・韓国）
- ・国際機関（留学生・中国）
- ・食品、給食委託業（留学生・ベトナム）
- ・サービス・ロボットと人工知能の研究（留学生・メキシコ）
- ・海外で仕事がしたい（留学生・中国）
- ・製薬会社（留学生・中国）
- ・建設業（留学生・中国）
- ・外国人が働く、海外進出している、母国に興味を持っている企業（留学生・ミャンマー）
- ・日本のBtoBメーカー（留学生・ロシア）
- ・旅行会社に就職したい（留学生・ウズベキスタン）
- ・日本で就職した後、スリランカに帰る（留学生・スリランカ）
- ・インダストリアル・リサーチ（留学生・インド）
- ・教師（留学生・コロンビア）
- ・自動車関連会社または建設関連会社（留学生・ナイジェリア）
- ・自動車会社。人工知能による安全システム又は自動運転に関して働きたい（留学生・トルコ）
- ・エンジニア（留学生・ケニア）
- ・自分の建築事務所を始めたい（留学生・フィリピン）
- ・日本で都市計画/まちづくりに関する仕事です（留学生・中国）
- ・もともとの職場であるインドネシア大学に戻りたい。（留学生・インドネシア）
- ・普通の会社（留学生・中国）
- ・各種ステークホルダーと協力し、都市や町の発展を促進する部門（留学生・フィリピン）
- ・ゼネコン（留学生・中国）
- ・私は研究者として、研究・開発部門で働きたい。（留学生・インド）
- ・専攻とつながる就職先（留学生・韓国）
- ・母国の計画財務省の職員なので卒業後は自分の部署に帰り勤めます。（留学生・ミャンマー）
- ・商社（留学生・中国）
- ・NGO、研究機関、コンサルタント会社（留学生・インドネシア）
- ・大学で教員になりたいのです（留学生・中国）
- ・会社で働きたい。もちろん良い会社で（留学生・インドネシア）



- ・ 特に絞ってはいません。 (留学生・韓国)
- ・ 自分に合うところ (留学生・トルコ)
- ・ 電子関係の会社 (留学生・インド)
- ・ キャリアアップの環境が整えている大手企業 (留学生・中国)
- ・ 国際的な組織・団体 (留学生・バングラデシュ)
- ・ 商社 (留学生・中国)
- ・ Engineer (留学生・韓国)
- ・ やりたい仕事ができる会社、給与水準がいい会社 (留学生・ウクライナ)
- ・ 現在と同じ分野での研究を続けるか、或いは建築家デザイナーとしての仕事 (私が母国で働いていたこと) (留学生・ブルガリア)
- ・ 養殖 (留学生・ベトナム)
- ・ マーケティングの関係の仕事希望しています。 (留学生・ベトナム)
- ・ 法律事務所・金融機関 (留学生・ベトナム)
- ・ 未決定 (留学生・マレーシア)
- ・ 車部品メーカー (留学生・中国)
- ・ 大学内で (留学生・中国)
- ・ 多言語能力を活かせる仕事 (留学生・マレーシア)
- ・ 自分が好きな研究や仕事ができるところ (留学生・中国)
- ・ 製造業と小売業 (留学生・インドネシア)
- ・ シリコンバレーにあるようなIT企業 (留学生・中国)
- ・ 社会貢献の姿勢があり、人材を大切にし、企業文化経営理念を社会的な責任とつながる就職先を希望しています (留学生・中国)
- ・ 慣れやすく、個性を保たせるところ (留学生・中国)
- ・ 日本語教師 (留学生・中国)
- ・ 環境を改善する会社 (留学生・中国)
- ・ 就職は必要ありません (留学生・ナイジェリア)
- ・ 日中貿易に関する会社か自営業 (留学生・中国)
- ・ 日本にとどまらず、海外の会社と連携している会社に就職できれば幸いです (留学生・インドネシア)
- ・ 優しくて、事務の仕事です。 (留学生・ベトナム)
- ・ 福祉系、実は高齢者施設で働きたい
- ・ 大学教員 (留学生・中国)
- ・ トヨタ自動車株式会社 (留学生・中国)
- ・ 文化体験できる職や二つ言語を使える職 (留学生・中国)
- ・ グローバルな会社 (留学生・韓国)
- ・ 現在は就職をする考えはないです。 (留学生・モンゴル)
- ・ 身に付けた知識が活用できるところ (留学生・中国)
- ・ 国際外交 (留学生・インドネシア)
- ・ コンビニ系の企業 (留学生・ミャンマー)

(12) 中部圏で仕事がしたい場合、その理由は何ですか。中部圏以外の日本で仕事がしたい場合、その理由は何ですか (留学生のみ)

【分析・課題】

89名の回答中、中部圏で仕事がしたい場合の理由を回答したのは31名。特に地域にはこだわらないと回答したのは26名。日本でも中部圏以外で働きたいと回答したのは6名で、その理由は「製薬業の少なさ」、「IT企業の少なさ」、「東京は日本の経済の中心」、「東京への憧れ」、「関西の方がグローバル化が高い・人が面白い」等があった。

- ・ 家族と母国を愛しているので、ベルギーで暮らしたい。でも日本との関係は持ち続けたい。  
(留学生・ベルギー)
- ・ 特に中部圏に拘らない (留学生・中国)
- ・ 特に中部圏とは限らない (留学生・インド)
- ・ 研究施設での仕事に就きたい。ただ三重は難しい。なぜならすべてが離れており、車が必要なことと、娯楽の場所が少なすぎるから。 (留学生・ブラジル)
- ・ 交通が便利です。 (留学生・ウズベキスタン)
- ・ 私なら中部圏でしたいと思います。なぜなら私の住んでいるところから近いからです。  
(留学生・インドネシア)
- ・ この地域で就職したい。日本のなかでの立地がよく、各地へのアクセスが良いから。  
(留学生・アルメニア)
- ・ 日本に仕事さえできれば、どこでも大丈夫 (留学生・マレーシア)
- ・ 日本で働きたいと思います。日本の学生のように就活に行きたいとは思わないが、東京のように多くの外国企業がある場所で、将来は働きたいと思います。 (留学生・ドイツ)
- ・ 中部圏に拘らない (留学生・中国)
- ・ 旦那の仕事先と合わせたいです。また日本では名古屋が一番好きだったので、名古屋で働きたいです。 (留学生・韓国)
- ・ 中部圏の製造業は有名であり、特に自動車関連会社がいっぱいある (留学生・マレーシア)
- ・ 東京より仕事が多い (留学生・マレーシア)
- ・ 日本ならどこでもよい。 (留学生・韓国)
- ・ どこでもよい。 (留学生・スーダン)
- ・ ものづくりの企業が多いから。 (留学生・ベトナム)
- ・ 中部圏以内の仕事を希望します。理由はチャンスが多い (留学生・中国)
- ・ 可能であれば就職したい (留学生・ウガンダ)
- ・ 現在勉強している大学で研究者の仕事に就きたい。なぜなら私の興味ある研究ができるから  
(留学生・ベトナム)
- ・ 祖国での仕事に戻りたい。祖国の発展に貢献したい。 (留学生・カンボジア)
- ・ まだ決めていないが、日本で働くことに興味がある。しかし、日本が発展するかにかかっている。 (留学生・英国)
- ・ かも知れない。だがそれは経験として、もしくは文化的な洞察のためだ。なぜなら私は日本の仕事のやり方(年功序列制)には魅力を感じないからである。しかし日本の業務倫理には興味がある。 (留学生・ベトナム)
- ・ かまわないです。公共交通機関は日本では便利が良いです。 (留学生・マレーシア)

- ・ いいえ、私はインドネシアに仕事があります （留学生・インドネシア）
- ・ 仕事をしません。 （留学生・モンゴル）
- ・ 中部圏は、例えば、名古屋が大きい町なのに物価が安くて地震とかの自然災害が少なく、給料もいいからです。中部圏以外、東京とか大阪とかも働ければいいと思いますが、ストレスはちょっと大きいです （留学生・中国）
- ・ まだ、考えていない、帰国する予定です。 （留学生・ネパール）
- ・ 名古屋に住みたい （留学生・ベトナム）
- ・ はい、日本は頑張れば就職できると思うからである。 （留学生・韓国）
- ・ 居住環境が良い （留学生・中国）
- ・ 1年半くらい名古屋に住んで、素敵な町と感じており、また、大阪か東京など移動するのも便利と思ったから （留学生・ベトナム）
- ・ 中部圏が好きです。北へも南へも移動が便利だし、気候も穏やかだから（留学生・メキシコ）
- ・ この地域は静かで住みやすい （留学生・中国）
- ・ やはり、中部以外で仕事したいです。原因は有名な製薬会社が中部にはほとんどなかったから （留学生・中国）
- ・ 住みやすい （留学生・中国）
- ・ 他の街と給料や待遇などもほぼ変わらないし、暮らしやすいし、自分がやっと慣れた場所だからです。 （留学生・ミャンマー）
- ・ トヨタ系の会社に憧れているため （留学生・ロシア）
- ・ 中部とは限らない （留学生・スリランカ）
- ・ 名古屋が好きだから。静かな街だから。 （留学生・インド）
- ・ 東京で仕事がしたい （留学生・コロンビア）
- ・ 当地または東京で働きたい （留学生・ナイジェリア）
- ・ 中部圏。発達した自動車産業があるから。 （留学生・トルコ）
- ・ はい、中部圏で仕事を見つけない。製造業が盛んで私のエンジニアとしての能力を発揮できる場所だと信じるから。 （留学生・ケニア）
- ・ いいえ、私はフィリピンで自分の建築事務所を立ち上げたい。私は日本の建築企業の仕事を勉強したい。 （留学生・フィリピン）
- ・ 中部圏で仕事がしたい理由は①二年間の留学生生活を通じて、中部圏の環境に慣れました。② 友達は中部圏で暮らしています③交通便利 （留学生・中国）
- ・ 日本で働きたいと思うが、日本で医師免許を取得するのは非常に困難でかつ時間がかかり過ぎる。 （留学生・インドネシア）
- ・ 転職はそんなに多くないと思う （留学生・中国）
- ・ はい、私は当地域の更なる発展のため、私の知識と勉強の成果を活かして行きたい。 （留学生・フィリピン）
- ・ 特に中部圏に拘っていない （留学生・中国）
- ・ 日本のどこでも働ければ幸せです。しかし、出来るならば同じ地域が良い。何故ならすでに多くの友人がいるから。 （留学生・インド）
- ・ ないです （留学生・韓国）
- ・ 母国の政府職員なので職探しは必要ありません。 （留学生・ミャンマー）
- ・ 経済的中心で働きたいので、中部圏以外で仕事したい （留学生・中国）

- ・ ここで働こうと思っているのは、探索・探求できることがもっとあると信じているからです。他の大都市では既に多くの外国人が働いています。 （留学生・インドネシア）
- ・ 中部圏はやはり住みやすく、また知人、友達などもこちらにいる、自分も馴染んでいるところなどの理由。中部以外:中部より仕事機会があるとかの理由。 （留学生・中国）
- ・ どこで仕事をするかは気にしない。もし選ぶとすれば楽しい人のいる大阪が素晴らしいと思う （留学生・インドネシア）
- ・ 暮らすのに特に問題がないので、中部圏でも大丈夫です。 （留学生・韓国）
- ・ ここに慣れているから （留学生・トルコ）
- ・ 特に中部圏にはこだわっていない （留学生・インド）
- ・ 首都圏と比べ、生活しやすいから （留学生・中国）
- ・ 今はない （留学生・バングラデシュ）
- ・ できれば、日本で就職したいです。韓国は今不景気で失業率が高いです（留学生・韓国）
- ・ 中部圏が住みやすく、他の事情がなければここで仕事をすると思うが、外国人として私には特定の地域に対して特別なこだわりはない。東京出身のパートナーが東京で住みたいと言っているので、彼に合わせて東京で仕事を探す予定です。（留学生・ウクライナ）
- ・ はい、生活費が安いのでここに住みたいです （留学生・ベトナム）
- ・ 中部圏の工業発展していますから。 （留学生・ベトナム）
- ・ ずっと中部圏に住んで勉強して慣れてきましたから。そして、東京や大阪では、多くのベトナム人・外国人がいますので、中部圏でお仕事したら、有利点となるかもしれません。中部圏でも興味がある分野・企業があるからです。 （留学生・ベトナム）
- ・ 便利が良いところ （留学生・マレーシア）
- ・ 中部圏で慣れているから （留学生・中国）
- ・ 東京で仕事を見つけない （留学生・中国）
- ・ 特に地域に対するこだわりがない （留学生・マレーシア）
- ・ 仕事がやりがいがあったら、場所は関係ない （留学生・中国）
- ・ こだわらない （留学生・インドネシア）
- ・ 中部圏にある憧れのIT企業がなかなか少ないから、しょうがなく他のところで就職することにする （留学生・中国）
- ・ 関西地方で仕事したいです。理由は、グローバル化が高い、外国人を受け入れやすい、人が面白い、ファッションの街がいっぱい並んでいる、生活も便利です。（留学生・中国）
- ・ したい。3年間で慣れたから。 （留学生・中国）
- ・ 外国人に対する対応や政策を整えています。 （留学生・中国）
- ・ 今の生活に慣れたから、続けて中部に居る （留学生・中国）
- ・ いいえ、理由はありません （留学生・ナイジェリア）
- ・ 日本で就職しない。いい機会があれば、どの地域でも良い （留学生・中国）
- ・ 中部圏は住みやすい、落ち着いている。中部圏は沢山の大手企業がある。 （留学生・インドネシア）
- ・ 中部圏で就職したい。理由は中部圏での生活も慣れましたからです。 （留学生・中国）
- ・ 製造業が発達している （留学生・中国）
- ・ 就職先が決まればどこでもよい

- ・ 中部圏なら経営と関わる仕事に就きたいですね。でも、正直は東京で仕事したいですね。子供の時からずっと東京に憧れていますから、今も変わらないですよ、その気持ち。  
(留学生・中国)
- ・ 静岡の旅館に決まりました、理由は文化体験と二つ言語を使える (留学生・中国)
- ・ 中部圏は真ん中にあるため北にも南へにも交通が便利 (留学生・韓国)
- ・ 中部地区、生活しやすい (留学生・中国)
- ・ 日本は発展しているから便利さはどこでも同じです。愛知県には長年住んでいたため他の地域にも行きたいです。(留学生・ミャンマー)
- ・ したい場合の理由は大学の時からいた地域なので慣れていることではないでしょうか。他地域で仕事したい場合は、中部圏より盛んでいる地域の方が仕事や福祉の質がいいと思うからではないでしょうか。また、ただ憧れがあるからかもしれない。(留学生・韓国)

### (13) 中部圏の企業のイメージを教えてください。(留学生のみ)

#### 【分析・課題】

良いイメージが多い中、「ここでは選択肢が少ない」、「魅力的・柔軟性に富む企業が少ない」、「スタッフで英語を話す人を見つけるのが難しい」、「日本語検定N1レベルが必要な企業が多い」、「堅苦しい」、「保守的で伝統的」、「国際化がまだ弱い」、「生産性が悪い人が多い」、「採用のときの評価を日本語検定の成績のみで行う企業がある」、「仕事のやり方がおかしい。生産性が低い人が多い」等のネガティブ意見が出された。

- ・ まだわからない。(留学生・ベルギー)
- ・ 自動車メーカー (留学生・中国)
- ・ 中部は大切な会社が多い (留学生・インド)
- ・ ここでは選択肢が少ない。(留学生・ブラジル)
- ・ ものづくり関係の企業が多いです (留学生・中国)
- ・ 出張が多いです。(留学生・ウズベキスタン)
- ・ 中部圏の企業はとてもいいところだと思います。なぜなら真ん中にあるところだからです。  
(留学生・インドネシア)
- ・ 産業重視 (留学生・アルメニア)
- ・ まだ仕事してないから、実際のイメージはあまりわからない (留学生・マレーシア)
- ・ 静岡には自動車関係やお茶、楽器等の企業がたくさんあります。しかし、全般的にはIT関連企業や自動車関連企業が非常に大きいと思います。(留学生・ドイツ)
- ・ 車 (留学生・中国)
- ・ 真面目で厳しい感じですか。こだわりがある感じでした。(留学生・韓国)
- ・ 製造業、特に自動車関連事業に強いイメージがある (留学生・マレーシア)
- ・ 大きい (留学生・マレーシア)
- ・ 電気や機械のイメージ。トヨタなど。(留学生・韓国)
- ・ 分かりません。(留学生・スーダン)
- ・ 車 (留学生・ベトナム)

- ・ 技術力が良い (留学生・中国)
- ・ 優良な自動車関連会社が外国人にも仕事の機会を与えている (留学生・ウガンダ)
- ・ 多くの興味深い企業があります。第一印象は非常に素晴らしいワークスタイルがあるということだ (留学生・ベトナム)
- ・ 良い (留学生・カンボジア)
- ・ 中部圏の企業についてほとんど知らない。 (留学生・英国)
- ・ 中部圏の企業が外国人の採用に一定の自発性を発揮しているが、彼らは東京ベースの企業のように魅力的でも柔軟性に富んでいるわけでもない。彼らは「伝統的」で、21世紀以前に生まれた、非常に少ない企業である。 (留学生・ベトナム)
- ・ 中部圏の企業も他地域の企業も、進歩・発展に大きな差はない。(留学生・マレーシア)
- ・ スタッフで英語を話せる人を見つけるのが難しい (留学生・インドネシア)
- ・ 自動車メーカー (留学生・モンゴル)
- ・ 前に中部圏の企業に見学したことがあります。中部電力とかトヨタとかはいい会社だと思います。中部圏に活気に満ちた先進の会社が多いです。 (留学生・中国)
- ・ 学歴、日本語または専門知識があれば外国人も入社できる可能性があります。(留学生・ネパール)
- ・ 自動車系が多い (留学生・ベトナム)
- ・ 数が少ないというイメージがある (留学生・韓国)
- ・ 自動車、自動車、自動車 (留学生・中国)
- ・ 製造業が多い (留学生・ベトナム)
- ・ 種類は多いが国際的ではない。これらの企業に就職しようとする (日本語検定の) N1レベルが必要だ。 (留学生・メキシコ)
- ・ 特に印象はない (留学生・中国)
- ・ 自動車産業が多いです 工業中心? (留学生・中国)
- ・ メーカー企業が多い (留学生・中国)
- ・ 社風がいい。残業が少ない。 (留学生・ミャンマー)
- ・ トヨタの生産方法などチーム力をイメージしている。 (留学生・ロシア)
- ・ 競争率が高い (留学生・ウズベキスタン)
- ・ 会社が多くて、自動車の会社も多い。 (留学生・スリランカ)
- ・ いい企業が多い (留学生・インド)
- ・ フルタイムの学生なので現在は働いていない (留学生・ナイジェリア)
- ・ 基礎からの様々な活動の支援がある。 (留学生・トルコ)
- ・ (中部圏には) イノベーション力があり、エンジニアリング・デザインと進歩に重点を置く素晴らしい企業ばかりが存在する。 (留学生・ケニア)
- ・ 自動車と機械の中心 (留学生・フィリピン)
- ・ 機械製造に関する企業が多いです。 (留学生・中国)
- ・ 産業が発達していることしか知らず、企業のことは知らない(留学生・インドネシア)
- ・ 企業は経験と才能があり、グローバルな知識と理解がある従業員を雇わなければならない。そういう人材が英語も使い外国人も雇用する、よりオープンな企業を作っていきます。 (留学生・フィリピン)

- ・ 堅苦しい （留学生・中国）
- ・ 世界レベルの企業が中部圏にはある、そして彼らの技術は現代の先端だ。（留学生・インド）
- ・ 工場が多い （留学生・韓国）
- ・ メーカー系が多い （留学生・中国）
- ・ 自己満足で潜在的。 （留学生・インドネシア）
- ・ 詳しくないのですが、多分東京ほど多くない印象があります。 （留学生・中国）
- ・ 中部圏の会社はすばらしいと10年、15年思っている。彼らは日本のみならずアジアのマーケットを席卷している （留学生・インドネシア）
- ・ 地元企業 （留学生・韓国）
- ・ トヨタみたいな大企業が多い （留学生・トルコ）
- ・ 大きな会社や自動車の会社 （留学生・インド）
- ・ 製造業多い （留学生・中国）
- ・ わからない （留学生・バングラデシュ）
- ・ まじめ （留学生・中国）
- ・ 機械を扱う工場会社が多い場所だと思います。 （留学生・韓国）
- ・ 製造業が強いイメージかな （留学生・ウクライナ）
- ・ 今までのところ、中部圏の会社のことは十分に知らず、印象を持つまでにはいっていない。（留学生・ブルガリア）
- ・ ほとんどすべてが大企業で、非常に専門的に働いています （留学生・ベトナム）
- ・ 企業の中に、ロボットが多いイメージです。 （留学生・ベトナム）
- ・ 産業界の企業が多いです。中小企業が多いかもしれないけれども、しっかりビジネスを進めているというイメージです。 （留学生・ベトナム）
- ・ 有名だ （留学生・マレーシア）
- ・ 車業者が多い （留学生・中国）
- ・ トヨタ自動車、NGK （留学生・中国）
- ・ 知らない （留学生・マレーシア）
- ・ トヨタ、JR東海、名鉄、イノアック、三菱名古屋など （留学生・中国）
- ・ 中部圏は製造業が多くあるが、他の分野の企業はなかなかない。 （留学生・インドネシア）
- ・ メーカー系が強くて多い上、保守的な伝統的な日本企業のイメージです（留学生・中国）
- ・ 企業が分かりませんが、アルバイト先で外国人が差別されていて、いじめや奴隷労働がみられます。外国人にとってかなり厳しい企業だと思います。 （留学生・中国）
- ・ 国際化がまだ弱い （留学生・中国）
- ・ 車や機械に関する製造業 （留学生・中国）
- ・ 真面目 （留学生・中国）
- ・ グローバル化にまだ適応していないと感じます、元の古い思想を時代の変化によって捨てないと成長できない （留学生・中国）
- ・ 良いイメージを持っています。例=トヨタ （留学生・インドネシア）
- ・ 発展する前景が待っている （留学生・中国）
- ・ あまり外国人留学生を求めているよう （留学生・中国）
- ・ 製造業が多い （留学生・中国）

- ・ 一番印象深い企業はトヨタ自動車株式会社。 （留学生・中国）
- ・ 頑固、硬い、海外の取引先が多いが中身は決してグローバルな考えではない（留学生・中国）
- ・ 産業が発達している （留学生・韓国）
- ・ 特になし （留学生・中国）
- ・ 工場 （留学生・ミャンマー）
- ・ メーカーが多く、海外との取引・出張がよくあるイメージ （留学生・韓国）
- ・ 仕事のやり方がおかしい。生産性が低い人が多い。ある仕事を普通の人なら30分でできるのに、2時間かけて残業している人がいる。そういう人のいる会社には入りたくない。  
（意見交換会）